

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

平成 昭和 2 年 3 月 9 日

記入 昭和 2 年 3 月 9 日
調査者氏名 瀧下良信

01390022

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中国	(現地公用語) 妇女儿童服装	新規	(男) 人	'90年12月	
	(日本語) 65/ 婦人子供服	交替	(女) 人 (男女不問) 1人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): 桂林市科学技术委员会					
(日本語): 桂林市科学技术委员会					
② 隊員勤務先名称: 桂林市就业训练中心 日本語名称(職業訓練センター)					
所在地: 广西壮族自治区桂林市正阳路10号 主要都市(桂林市内)から——キロ					
③ 事業規模及び内容: 桂林市職業訓練センターは、中高校卒業後未就業者に対する職業訓練施設として今年8月にオープン予定である。訓練項目は20種、教師は常時16名で年間6000人の研修を計画している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): センターは現在基礎工事の段階で、現有の設備は無い。計画では、教室12と180人宿泊可能な施設を建設する予定。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 服装科教師					
② 技術の範囲: 婦人子供服のデザインから仕上げまでの技術指導					
③ 業務の形態: 服装科の訓練コースはすべて隊員に任せられる。					
1回 のコースの人数は40名(殆どは初心者。工場などからの派遣研修も)					
" 期間は3ヶ月(カリキュラムにより延長可能。) あり、)					
授業時間数は1回45分の授業を週20回(月~土)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 超艶娟 25才 大学(日本語)卒業 本業は通訳					
唐延芸 23才 大学(英語)卒業 どちらも服装については初心者					
⑤ 現地で利用できる機材: 現有の機材無し。隊員と配属先で話し合い、コース開始前に買っ 揃えることになるが、教科書については、国内に適當なものが無い為携行するよう要請があった。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 中国語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 昨年来の国内経済引き締めにより国民の購買力は落ちている中で服装業界は比較的活況を維持している。安い労働力を武器に輸出にも力を入れているが、技術者のデザイン感覚、製品の品質が悪くこちらは伸び悩みが見られる。桂林市は有名な観光都市で年間数十万人もの外国人が訪れるにも拘らず安い服が見向きも出来ないのは、大張り同様に問題であり、日本人の技術指導が必要。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○ 専門学校卒 - 経験3年以上					
※ 事務局記入					

155

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

90032

記入 昭和 元年 12 月 15 日

調査者氏名 賀達秀行

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
インドネシア 共和国	(現地公用語) Menjahitu. (日本語) 婦人子供服	新規 交替	(男) 人 (女) 1人 (男女不問) 人	2年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Department Social.					
(日本語): 社会福祉局					
② 隊員勤務先名称: Panti Rehabilitasi Penderita Cacat Metal 日本語名称(精神薄弱者リハビリセンター)					
所在地: Kulumbuk Padan, Sematra Barau 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 15~35才代の精神薄弱者約50%を收容し、洋裁・手工芸・日用品製造・園芸・畜畜等の職業訓練を施し、能力開発と行方、障害者の社会参加機会の向上を目的とし活動を行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 1.2ha 職員数 25名。 ※別添資料参照。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 職業指導員					
② 技術の範囲: 障害者に対する Xジャー、裁断、縫製(ミシン・手縫)、仕立て一般。					
③ 業務の形態: 軽度精神障害者の社会参加機会の向上を目的とし、簡単な職業訓練に即ち、能力開発を行なう。その一環として、Xジャー、裁断、縫製、仕上げを能力に応じて指導訓練を行なう。能力に及ばず簡単な縫製が、即ち縫製から洋服縫製まで対応可能である。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパート/名は、専門的訓練は皆無から、9ヶ月の指導も受ける。					
⑤ 現地で利用できる機材: ミシン 5台。その他縫製用具一式。 隊員には、障害者の能力開発に、即ち了る教材の整備を行なうことが望ましく。					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: インドネシア語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当地には、比較的軽度障害者を收容し約2-3年間能力開発の訓練を受け、系統的訓練環境が確保されているが、職業訓練用教材の不足、指導員の数量不足が問題となっている。大旨4~6年間の協力により、9ヶ月レベルの訓練内容の充実、教材の充実を図ることに伴い、訓練者も増加し、雇用機会の向上を期している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 専門性重視親身、人柄重視					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

3/36

記入 昭和 2 年 3 月 2 日

調査者氏名 阿部 寿子

253-90012

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ニジェール	(現地公用語) Couture (日本語) 婦人子供服 651	新規 交替	(男) 人 (女) / 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): <i>Ministère des Affaires Sociales et de la Promotion de la Femme</i> (日本語): <i>社会福祉婦人省</i>					
② 隊員勤務先名称: <i>Direction Départementale Promotion</i> 日本語名称(マニサ県婦人局) 所在地: <i>de la Femme Niamey</i> 主要都市(ニヤメ)から650キロ					
③ 事業規模及び内容: <i>ニジェールニジェールの都市 マニサ県内の婦人行政と婦人活動促進のための各種事業を本擔する。具体的事業の良否は婦人局がマニサ支那との連絡のたもとで行われる。</i>					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): <i>機材所在地 マニサ市内に中央婦人センターの母の会が設けられており、婦人活動の拠点となつてゐる。</i>					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: <i>指導員 (Institutrice)</i>					
② 技術の範囲: <i>縫製技術全般、手芸、各種指導計画の企画立案</i>					
③ 業務の形態: <i>市町村行政の一環として、指導計画に基づく当該分野の技術指導を行う。又、縫製販売指導員と商売に結びつき、産出収入の向上を期し、婦人の経済活動参加の良がかりとするのが期待されている。(長期、短期講習会の企画立案実施)</i>					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: <i>高程度程度の市町村指導員 (Animatrice) 3名、24~32才</i>					
⑤ 現地で利用できる機材: <i>ミシン、作業台</i>					
⑥ 第3国人等の配置状況: <i>県婦人局本局に1人ボランティア、アフリカ人(USPC)各1名</i>					
⑦ 使用する言語: <i>フランス語、ハウサ語</i> (現地言語は異なる)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: <i>ニジェールは国家建設の目標にむけて「社会発展(Société de Développement)」は国民の57%を占める婦人層がその鍵を握るためであり、婦人活動の増進にむけての技術的支援に協力隊の期待がある。</i>					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
① <i>縫製指導 4年以上の実務経験</i>					
② <i>単身免許</i>					
※ 事務局記入					

157

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 4 月 1 日

調査者氏名 小松 紀司

013 88005

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中国	(現地公用語) 縫製	新規 交替	(男) 人	63年12月 21日 64年3月	
	(日本語) 653 縫製		(女) 人		
(男女不問) 1人					
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): 河南省开封市東寧服装公司第一服装厂					
(日本語): 河南省周封市東寧服装第一工場					
② 隊員勤務先名称: 周封市東寧服装公司第一服装厂 日本語名称()					
所在地: 周封市鉄塔西街(55400, 22046) 主要都市(鄭州)から東80キロ					
③ 事業規模及び内容: 縫製工場としてスタートし、洗染工場を併存している。縫製工場を合計従業員数500名。服装工場1986年設立。80%輸出している(女性中心、25歳、子供服等も25、7歳、米国)。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 一別流の通り					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 縫製技術者					
② 技術の範囲: 縫製技術の修理等。縫製、一般的縫製技術の縫製機械修理等。					
③ 業務の形態: ②の通り、日常の生産を兼ねた縫製技術指導を行う。日々縫製機械の保守管理に当たる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
北京中央美術学院コースのカウンターパート(30歳)2名。					
⑤ 現地で利用できる機材:					
JUKI-PRESS Jp-162 M100-681, JUKI-ML-20 PDL-555-5, 主に縫製の内運機材が多くある。一部政府中の機材もある。					
⑥ 第3国人等の配置状況: JOC(日本海外貿易研修協会)が5月派遣指導している。					
⑦ 使用する言語: 中国語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
当服装工場は、縫製技術者(縫製機械保守管理者)を必要として、当工場の稼働を全体的に好くしたい。縫製技術者を招き、縫製の諸問題を解決し、縫製意欲のある者を募集したい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について):					
縫製の経験あり、縫製機械の保守管理可能な者 (経験3~4年以上)					
専門手技率以上					
※ 事務局記入					

158

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

平成 昭和 元年 9 月 10 日

調査者氏名 瀧下良信

0/3 89/22

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中国	(現地公用語) 服装制作	新規	(男) 人	2年8月	
	(日本語) 縫製	交替	(女) 人 (男女不問) 1人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): 浙江省科学技术委员会					
(日本語): 浙江省科学技术委员会					
② 隊員勤務先名称: 浙江省余杭县时装工业公司 日本語名称(余杭服装工場)					
所在地: 浙江省杭州市臨平 主要都市(杭州市)から30キロ					
③ 事業規模及び内容: 当工場は1983年設立。職員数500名で製品は20%が国内向け、70%が香港を基として海外向けとなっている。国内に5ヶ所の分工場があり、隊員はこのうち試験工場、デザイン部に配属される					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
— 別添写真 —					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: デザイン部所属の縫製指導者					
② 技術の範囲: 婦人服・子供服の試作及び縫製指導					
③ 業務の形態: a. 婦人子供服の隊員と共に新製品の試作及び指導 b. 試験工場の従業員70名に対する服装生産全般にわたる技術指導 特に、裁断技術の指導が期待されている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 経験2年 専門学校卒 年齢20代前半					
⑤ 現地で利用できる機材: 現存の生産機械は殆んどが工海製。今年11月に新実験工場が完成した際には、ジューキ・ブラザーの機械を導入する予定。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 中国語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 製品の7割を輸出しているが、工場が創業6年目と新しくいっても、従業員の生産技術は未だ低く、製品の品質にも影響している。日本の技術者による指導を強く希望している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 高校卒(被服・家政科)以上、経験5年以上 専門学校卒の場合は経験3年以上					
※ 事務局記入					

159

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

平成 元年 月 日
 記入 昭和

調査者氏名

調整員 水野隆幸

(1228910人)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ジョルダン	(現地公用語) Wind Instrument (日本語) 660 音楽	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) / 人	1990年 8月	
(1) 配属先 (管楽器)					
① 配属先名称(現地公用語): Noor Al Hussein Foundation (日本語): ノール アル フセイン 基金					
② 隊員勤務先名称: The National Music Conservatory 日本語名称(国立音楽学校) 所在地: アンマン市内 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 10~16歳の子供の音楽愛好家160名程が所属するジョルダン唯一の国立音楽学校。Noor Al-Hussein (王妃)基金及びアメリカの援助で1986年に開校した。弦楽器、管楽器及びジョルダンの伝統的楽器を教える。インストラクターは先生16名。週5日主に午後開校。演奏法その他理論					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 金管楽器の授業もある。 小教室が8つ、ホールが4つ。小教室は1人レッスンに使用。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 管楽器のインストラクター					
② 技術の範囲: 金管楽器(トランペット・トロンボーン・バレットン)木管楽器(フルート・クラリネット・サキソホン)の1つれかに秀でていて演奏指導やピッコロとともに管楽器バンドの指導も求められている。					
③ 業務の形態: 主に午後(3:30~7:00)の1人レッスン(週3回)、グループレッスン(週2回)、バンド(週1回)の他、午前(10:00~12:30)にも時々1人レッスンがある。業務は① 3年修了のアドバンスコースを受け持つとともに初心者への指導も行なう。② バンド演奏指導 ③ ジョルダン人インストラクター(各楽器にそれぞれ1名づつ計5名いる)に対する指導。生徒数はそれぞれトランペット5名、トロンボーン3名、バレットン1名、フルート7名、クラリネット7名、サキソホン7名で、約半数がアドバンス(3年修了者)である。生徒は週1回の1人レッスン(90分)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢)及びグループレッスン(1時間)を受けられる。生徒のほとんどは3年までの初心者、先生の多くはエジプトの大学卒で教授の経験は3年程度で、3年修了の生徒を					
⑤ 現地で利用できる機材: 指導するには十分な程度の指導水準と思われる。 トランペット12本、トロンボーン12本、フルート12本、クラリネット12本、サキソホン2本。(中右の楽器も9本)。他にピアノ3台、弦楽器99枚。					
⑥ 第3国人等の配置状況 管楽器バンドの指揮指導をするアメリカ人婦人(ホリティア)					
⑦ 使用する言語: インストラクターは英語可、子供にもかなり英語が通じる。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 小・中学校ではほとんど音楽の時間がなく、ジョルダンの音楽教育は大変遅れている。特に高価なヨーロッパの楽器の普及はほとんどない。国立音楽学校のインストラクターもエジプトと外国で学び、指導法研修に2週間、アメリカに行き、アメリカから専任者を年1回、4.5名招いたりと、技術水準の向上に努めている。ジョルダンでは日本製の優秀な楽器が知られていて日本から指導者を招くに大変熱心である。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で明記すること): (音楽大学あるいは一般大学教育学部音楽科の管楽器専攻した者)					
※ 事務局記入					

160

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ~~年~~ 2年 2月 9日

調査者氏名

大島 晃

(13189122)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
モロッコ	(現地公用語) VIOLON (日本語) 660 音楽 (バイオリン)	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	2年8月 (平成29年度1次隊)	
(1) 配属先					
(1) 配属先名称(現地公用語): <u>Ministère des Affaires Culturelles</u> (日本語): <u>文化省</u>					
(2) 隊員勤務先名称: <u>Conservatoire National de Musique</u> 日本語名称(<u>国立音楽学校</u>) 所在地: <u>ラバト</u> 主要都市()から キロ					
(3) 事業規模及び内容: <u>約1300人の生徒が所属するモロッコ最大の音楽学校。生徒の年齢は15~25才。ピアノ、バイオリン、リュート等の演奏法その他声学、バレエ音楽理論の授業がある。教師は常勤非常勤合計56名。</u>					
(4) 設備概要(写真添付が望ましい): <u>小教室25、オーケストラ練習所1、クラシックバレエ練習所1など。設備としてはあるがアパート1棟を改造したため音響等に問題がある。</u>					
(2) 隊員の業務内容					
(1) 隊員の業務上の地位: <u>バイオリン教師</u>					
(2) 技術の範囲: <u>上級者を対象に演奏指導及びデモンストレーション。</u>					
(3) 業務の形態: <u>午後2時~8時 専攻する生徒の人数によって異なるが週10~16時間 専門楽器の授業を受け持つ。デモンストレーション演奏や年間カリキュラム編成のノウハウも必要。授業の80%は西洋音楽 20%はアラブ音楽である。特にフランスの音楽指導法の影響を強く受けている。</u>					
(4) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: <u>生徒は15~25才。教師の多くはフランスの音楽学校出身であるモロッコ人。</u>					
(5) 現地で利用できる機材: <u>バイオリン、ピアノ、リュート他、オーケストラを編成できる楽器は揃っている。ただし楽器機材の質量には問題あり。</u>					
(6) 第3国人等の配置状況: <u>チェコ人教師等 4名</u>					
(7) 使用する言語: <u>フランス語、アラビア語</u>					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: <u>- 当国では音楽教育に非常に熱心であるが教師の教設備が不十分であり、音楽を志す生徒に満足のかく教育の場を提供できていない。また、日本の音楽指導法は西洋音楽の分野にも大きな影響を与えており、日本からの優秀な指導者により期待を寄せている。</u>					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <u>音楽大学及び学部・学科にてバイオリンを専攻したものと同等のスキルを備えた者。</u>					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

平成 2年 / 月 31日
 記入 ~~番号~~

調査者氏名 大 芝 博 齋 育 広 美

28390011

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガンビア	(現地公用語) Music (Lecturer) (日本語) 660 音楽	新規 <u>交替</u>	(男) 人 (女) 人 (男女不問) / 人	1991年 5月 (平成 2年3月以降)	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Department of Technical Education and Vocational Training (日本語): 高等職業訓練局					
② 隊員勤務先名称: Evelyn Hone College of Applied Arts 日本語名称(エブリン・カレッジ) 所在地: Church Road And Commerce 主要都市(ルサカ)から 0 キロ					
③ 事業規模及び内容: 7つの学部(Department)があり 音楽は教育学部(Education Dep.) の中の1つの学科(Section)。Education Dep.には他に Art Section (美術) がある。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 状態の良いピアノは2台(そのうち1台は最近 JICAから寄贈された) もの他に4台あるが 調律のようないものが多く、楽器も形だけのもので、かすたにすぎない。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 悪くない。この学生も現地人講師より外人ボランティアに習いたがる。					
② 技術の範囲: 日本の音大卒業程度で十分だが、音楽の能力より問題が英語力。					
③ 業務の形態: 個人レッスン(ピアノ・ギターが主)、リレフェーシ、和声、理論、 音楽史と一通り時間割はそろっている。自分のできる課題を選び、それについて 講義を行う。1週間 20時間弱程である。(1ピリオド 50分) (自分の担当するピリオドは)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 学生の平均年齢はかなり高い。 25~30才ぐらい。音楽のレベルは驚くほど低い。(現にカウンターパートは居ない)					
⑤ 現地で利用できる機材: ピアノ、ギター、オーディオセット、コピー機、他 授業で 使う備品。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 現地人講師 6人、外人ボランティア 2人					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 西洋音楽を学ぶ事か、今始まったばかりなのでレベルは 低い。現地講師人を見ても言える。それなのに英国方式とまねようと上ばかりと 見て、実際の学生のレベルなど無視している。とにかく、音大卒業程度の力のある人が あまりいない。この国では期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <u>英語力</u> 、 <u>ピアノ</u> (伴奏づけが可能な事、様々なモードの知識が あるとよい。)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ^{平成} 2年 3月 13日

調査者氏名 黒崎 尚子
小林 育夫 (調)

31088/25

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ボリビア Bolivia	(現地公用語) Música (Violín) (日本語) (660) 音楽 (ヴァイオリン)	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	平成 3年 1月 現地着	
(1) 配属先 Ministerio de Educacion y Cultura 文部省					
① 配属先名称 (現地公用語): Instituto Boliviano de Cultura (日本語): 文化庁					
② 隊員勤務先名称: Instituto Eduardo Laredo 日本語名称 (エドアルド・ラレド音楽学校) 所在地: Av Ramón Rivero No. 3050 主要都市 (コチャバンバ) 市内					
③ 事業規模及び内容: 教科及び芸術教育 (音楽・演劇・バレ) の両方が併設されているボリビア唯一のモデル校。11学校4年より高校4年まで生徒数3500年前は一般教科午後芸術科目中心。一般学科教師数20名芸術関係教師数20名					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 土地面積 8,250m ² 建物面積 1,872.00m ² 教室 16室 講堂 (コンサートホール兼用) 1. リハーサル室 (合唱室) 図書室 事務室 等					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: ヴァイオリン教師 (兼 ヴァイオリン教師)					
② 技術の範囲: ヴァイオリン指導 ヴァイオリン指導及び青少年オーケストラにて奏者として参加。					
③ 業務の形態: 勤務時間: 月~金 2:15~6:00 PM / 土 8:00 AM~12:00 PM. 30名程の生徒の個人指導 (各週 20分 x 2最低) 内 火・木 3:45~5:00 金 12:00~2:00 土 4:00~6:00 PM. 青少年オーケストラ (12才~18才) に参加。他 カラオケ・バンドの指導。 * オーケストラレベル: バッハ、ブラントン、ブルグミュラー No.5、7、9、ホルベルク組曲、ハイドン、モーツァルト協奏曲程度。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 10才~18才の生徒。 / 同校がオーケストラ					
カラオケ・バンド、グラティス・モンテニャ (2才女性) 同校がオーケストラ / ミヤマ、スワンボック (19才女性)					
⑤ 現地で利用できる機材: ヴァイオリン 4 x 2本 ヴァイオリン x 1、フェロ 3/4 x 2、フェロ 1/4 x 1、CD-ROM 多数 (どれも古い) x トロイム。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ニニ数年ヴァイオリンの指導者かおらす (コチャバンバにはヴァイオリニストが多い) 年に数人の先生が数回5日間の講座をわにとびまわっている。そのたびにキンドが変わり、基礎的のこび変わるのて、子供達の中に少いかなるができてきている。そのため、できるだけ長期に渡り、決まった先生に指導を依頼したいという切望希望と多大な期待がある。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): (学歴より本当に実力があり仕事ができる) 日本での70人のオーケストラのオーディションが受験可能な実力と経験があれば望ましい。学生オーケストラの指導経験などあればよりよい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63年 3月 8日

調査者氏名 田中敏裕

82002

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ドミニカ 共和国	(現地公用語) Musica (Instrumento de cuerda)	新規	(男) 人	64年 1月	
	(日本語) 660 音楽 (弦楽器)	交替	(女) 人 (男女不問) / 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Dirección General de Bellas Artes (日本語): 芸術文化庁					
② 隊員勤務先名称: Escuela Elemental de Música "Elío Mena" 日本語名称 国立エリオ・メナ音楽初等教育学校 所在地: サントドミンゴ 主要都市() 加島 キロ					
③ 事業規模及び内容: 7才以上の子供を中心に約700名の生徒を12名の先生が教えている。 5年制で1年目は基礎 残り4年間は各コースに分れる。授業は午後2:00~6:00、ただし 生徒は各グループ毎に週2回×1時間の授業を受ける。優秀な生徒は上級の音楽学校へ輸入される。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 20~30人用の小クラスが12室。 7台のピアノ(音が音は正確に出る)、バイオリン102台					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 音楽教育指導員					
② 技術の範囲: 約20人の初心者に対する効果的な(弦楽器)音楽指導法に精通していること。					
③ 業務の形態: ・ 当校の先生及び音楽指導者の卵たちに対し、一環した体系的音楽指導法を教え、当校における指導システムを確立する。 ・ モデルクラスを担当して、直接子供たちに教える。 ・ 市内にある他の同様の音楽学校に対し、巡回指導してもらうことも考えている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 音楽教師や上級学校の生徒 (7才以上のモデルクラスの生徒) 18才~35才					
⑤ 現地で利用できる機材: ピアノ 7台 バイオリン 102台					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国では国立の場合 授業料をとりず教科書等実費払いのみで教えている。そのため学習希望者は殺到するが 必要の機材、経費の確保は手付かず。先生もアルバイト的に教えている状態である。さらさらな指導体制と機材不足を是非改善したいというのが当校の課題となっている。以前 鈴木法を指導した日本人がいたらしく、体系的指導法の確立ということをか説いている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 音楽大学あるいは音楽専門学校卒。 弦楽器(特にバイオリン)の指導経験者(2年)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成2年3月1日

調査者氏名 田中敏裕
(6/3 猪股直子)

32890015

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ドミニカ 共和国	(現地公用語) Musica (日本語) 660 音楽(ピアノ)	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	91年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Dirección General de Bellas Artes (日本語): 文部省 芸術文化庁					
② 隊員勤務先名称: Escuela Elemental de Musica "Elila Mena" 日本語名称(エソラメナ音楽学校) 所在地: Esp. Rosa Duarte y Nicolas Penson 主要都市(サントドミンゴ)から 0 キロ					
③ 事業規模及び内容: 7~15才の子供を主対象に、ピアノ、ヴァイオリン、フルート、ギター、リコーダーの各クラスが専門コースとして、ソルフェージュと音楽理論クラスが共通コースとして設けられている。ピアノ講師は10名、現在約200人の生徒を有する。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): ピアノ(27ポイント)の設置されている部屋が8教室、音楽理論等のクラスの部屋が5教室。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: ピアノ講師					
② 技術の範囲: 上級クラスでも(生徒の年齢は14,15才)日本の小学生4,5年程度の水準である。ソルフェージュ教育の経験・知識。					
③ 業務の形態: 授業時間は月~金までの2:00~6:00 PMで、生徒は週2回、各30分の個人レッスンとソルフェージュ及び音楽理論のクラスを受講する。年2回(5月と12月)に試験を行う。隊員は上級者を中心に直接ピアノの指導を行ない、その指導法・技術を他の講師にも伝える。ソルフェージュ教育の指導・改善も期待されている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 7~15才の生徒					
⑤ 現地で利用できる機材: ピアノ7台					
⑥ 第3国人等の配置状況: ピアノ講師に米国人1名、ヴァイオリン講師に1人1名					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 国立であり、財政的支援が不十分で設備も貧弱、生徒の大半が経済基盤の低い家庭であり、私立の音楽学校のレベルに相違がある状態である。少い生徒と講師の技術レベルを向上させるために、隊員の指導・協力に対する期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 音楽大学卒 、2年以上のピアノ講師経験、ソルフェージュ教育の経験					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表 (変更)

記入 平成 2年 3月 6日

調査者氏名 佐藤 麻里子

049-89-024

ホンデュラス事務所 藤 雅元

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンデュラス	(現地公用語) Instrumento de cuerdas MUSICA (日本語) 音楽 (弦楽器)	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) / 人	3年 / 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Universidad Nacional Autonoma de Honduras (日本語): ホンデュラス国立自治大学					
② 隊員勤務先名称: Departamento de Arte 日本語名称 (芸術科) 所在地: コマヤグエラ 主要都市 (テグシガルパ) から 0.1 キロ					
③ 事業規模及び内容: 音楽学部は芸術科に属する (創立二年目)。生徒数約40名 教師数13名。オーケストラは平成2年現在活動一年目に入っている。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 教室, レッスン室 15 小合奏室, フッフライトボックス) 4 個					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 国立オーケストラのメンバー及び大学の教員					
② 技術の範囲: オーケストラのメンバーとしての演奏, ホンデュラス人メンバーへの指導, 大学での個人レッスン					
③ 業務の形態: 大学での業務は午後2時から7時 (月~金) まで。時間内において 教師が時間割りを組む。他に音楽専門高校が国内に2つあり、 あいている時間を利用して、そこでも個人レッスンなど行う。 オーケストラの練習時間は現在ほおまわっていない。 その他、個人での演奏の機会もある。 現在隊員2名 (オボエ, クラリネット) が活動中。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: ほぼ20才以上。最低5年のキャリアがあり 音楽学校出身者でひととおりの演奏ができる。					
⑤ 現地で利用できる機材: オーケストラの楽器はすべてそろっている (元年9月に日本から寄贈され) 打楽器についてもほぼそろっている (ドラム, キムバ) ので、教えらる側での楽器の心配 はない。					
⑥ 第3国人等の配置状況: アメリカ人, インド人, ドイツ人 など (大学教師として)					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現地人だけでもオーケストラを編成できるがきちんと教師に ついて学習した人が少なく、レベル向上の急に日本で教育を受けた隊員のカを非常 に期待している。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): (音楽大学 (4年制) 各楽器専攻卒業) (バイオリンかビオラ) を専攻している人。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表(変更)

記入 ^{平成} 2年 3月 6日

調査者氏名 佐藤麻里子

349-89-025-026 ホンデュラス事務局長 加藤雅元

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンデュラス	(現地公用語) Instrumento de MUSICA (viento-Percusión) (日本語) 音楽(管・打楽器)	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 2人	3年 / 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Universidad Nacional Autonoma de Honduras (日本語): ホンデュラス国立自治大学					
② 隊員勤務先名称: Departamento de Arte 日本語名称(芸術科) 所在地: コマヤグエラ 主要都市(テシカルパ)から0.1キロ					
③ 事業規模及び内容: 音楽学部は芸術科に属する(創立二年目)。生徒数約40名 教師数13名。オーケストラは平成2年現在活動一年目に入っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 教室, レッスン室15 小合奏室, フッフロイトピア) 4名					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 国立オーケストラのメンバー及び大学の教員					
② 技術の範囲: オーケストラのメンバーとしての演奏, ホンデュラス人メンバーへの指導, 大学での個人レッスン					
③ 業務の形態: 大学での業務は午後2時から7時(月~金)まで。時間内において 教師が時間割りを組む。他に音楽専門高校が国内に2つあり、 あいている時間を利用して、そこでも個人レッスンなどを行う。 オーケストラの練習時間は現在ほそびていない。 その他個人での演奏の機会もある。 現在隊員2名(ネボエ, クラリネット)が活動中。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: ほぼ20歳以上。最低5年のキャリアがあり 音楽学校出身者でひとひとりの演奏ができる。					
⑤ 現地で利用できる機材: オーケストラの楽器はすべてそろっている(元年9月に日本から寄贈された) 打楽器についても、ほぼそろっている(ドラム、キムバ)ので、教えられる側での楽器の心配 はない。					
⑥ 第3国人等の配置状況: アメリカ人, インド人, ドイツ人など(大学教師として)					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現地入だけでもオーケストラを編成できるが、きちんと教師に ついて学習した人が少なく、レベル向上の為に日本で教育を受けた隊員のカを非常に 期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (音楽大学(4年制)各楽器専攻卒業) 楽器については(打楽器, ファゴット, フルート, ホルン)いずれかの楽器を 専攻している人。 * 2名については同じ楽器でよいこと					
※ 事務局記入					

167, 168

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ^{平成}昭和 2年 2月 16日

調査者氏名

山田 美代子

ホンデュラス事務

049-90-019

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンジュラス	(現地公用語) Musica (日本語) (660)音楽	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	平成 3年 1月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Educación (日本語): 文部省					
② 隊員勤務先名称: Sección Pedagógica de Ministerio de Educación 日本語名称(文部省初等教育局) 所在地: Comayagüela 主要都市(テグシガルパ)から 0.5キロ					
③ 事業規模及び内容: 音楽隊員3名、ホンジュラス人2名(初等・中等教育音楽指導主事各1名あり)により、小学校の教師を対象にした講習会、教材研究を計画していく。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): ヴァイオリン、楽譜、教科書、指導要領(日本学校版)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: アドバイザー					
② 技術の範囲: 学校音楽における教養と習得し、熟知している人。 合唱経験がある人又、指導的立場の経験がある人。					
③ 業務の形態: 学校視察(現状を知りため)とその報告。 平成2年より、学校教育における音楽の授業の在り方を再検討可能な調査と始まり、この調査に基づいて問題点を挙げ、小学校教師を対象に講習会を進め、また講習会用テキスト、将来は、教科書も作成していく予定。 現在、ホンジュラス人2名(音楽指導主事)、協力隊員3名により、上記のプロジェクトが実行されている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 小学校には、一般教師以外に音楽教師が勤務している学校もある。しかし楽譜の読める教師は少ない。カウンターパートも読めない。					
⑤ 現地で利用できる機材: レコ、歌唱機がある。 大音量。 ポータブル INICE (教育用教育用)には、POP、パソコン、本琴、小物楽器がある。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: スペイン語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 平成元年まで、ホンジュラス音楽隊員の活動は、音楽学校(国立音楽学校、国立音楽実践小学校)にて行われてきた。現在、過渡期の状態にある。文部省より、一般小学校における音楽教育への向上のための協力と期待されている。中東科においては、5ヶ年計画の講習会も終わり、教師レベルも上がり、成果が出ている。現在、中東局指導主事も初等局のプロジェクトに力を入れて協力している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 音楽大学(教育音楽専攻)卒業、又は、一般大学、教育学部音楽科卒業 ○教員免許 取得者、(2~5年の経験) 女性 → 必須科ではない。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 元年 9月4日
 調査者氏名 久保田 勉

235-89-110

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) Automotive Mechanic Instructor (日本語) 自動車整備	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	2年9月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Technical Training and Applied Technology (日本語): 技術訓練応用科学省					
② 隊員勤務先名称: Kimathi Institute of Technology (日本語名称 ケニア技術専門学校) 所在地: P.O. Box 657, NYERI, TEL 4005 NYERI 主要都市(ニエリ)から 6 キロ					
③ 事業規模及び内容: 建築・ビジネス・自動車などの部門があり、現在自動車部門は生徒数 20名、職員数 2名。学校全体では生徒数 400名、職員数 41名。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 自動車部門は2年前に始め、設備は充分とは言えない。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 自動車部門のインストラクター					
② 技術の範囲: 生徒(0-level修了者)に自動車整備に関する実技・理論を教える。また、これに関する事務も教える。					
③ 業務の形態: 教室での授業・ワークショップでの実技指導及び職員室でのデスクワーク。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 生徒はケニア教育システム(7-4-2-3)の7-4修了者(日本では中学に相当)。カウンターパートは専門学校卒業者。					
⑤ 現地で利用できる機材: 基本的な工具、エンジンの見本。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 自動車部門は2年前に始められ現在の1年コースを2年コースに移行中である。したがってカリキュラムの充実また、実際の経験豊富な日本人技術者に対する期待は大きい。これに付随する機材も期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件についてO印で囲むこと): 自動車整備一般についての経験 5年。 (2級整備士)					
※ 事務局記入 170					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 元年 3 月 9 日

調査者氏名 堀川 満

90-002

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラグアイ	(現地公用語) Musica (日本語) 音楽	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) / 人	1999年 2月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTERIO DE EDUCACIÓN Y CULTO (日本語): 文部省					
② 隊員勤務先名称: Colegio Espíritu Santo 日本語名称(エスピリト・サント中高校) 所在地: アソンプション県 マニレオン市 主要都市(シタデ・エスタドから 78 キロ)					
③ 事業規模及び内容: 聖霊会により 1978年に設立。その後国立となる。男女共学校で中高校部は400名6クラス。小学校部は600名。教師は20名。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 校舎、教室の他は特に音楽に関する施設はない。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 音楽教師					
② 技術の範囲: 中・高校生を対象に歌唱、楽譜の読み方の指導、生徒達の音楽(科目)の知識は非常に豊富。電子オルガンに於ける指導が効果的。					
③ 業務の形態: 現在は専任の教師がいなくなり、マニレオン市の週に1回集中的に指導に専従する。臨時講師に於ける音楽(歌唱)指導を行っている。隊員が入れる。毎週各クラス1回の授業を担当することになる。 マニレオン市から30kmの地区にクラス日系人移住地があり、協力隊員が4名に配属されている。当移住地からマニレオン市へ派遣を切替えたため、週に1日程度は移住地内の小学校へも指導に出かける。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 現在はマニレオン市の臨時講師が来ており、カウンターパートにはいる。隊員1人での活動に努めている。					
⑤ 現地で利用できる機材: 無いか、電子オルガンはマニレオン市で購入できる。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。体育の協力隊員を同時要請中。					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 卒業生の卒業生が教師となり、この学校を受け継いでいる。その方針として、隊員には気長に指導を続けたいと願っている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○音楽教諭免許 経験2年					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 90年3月1日

調査者氏名 前田英男
鈴木 恵 (63/2)

367900/2

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
101L-	(現地公用語) MUSICA (日本語) 音楽 660	新規 <input checked="" type="radio"/> 交 替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) / 人	3年 / 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Educacion (日本語): 教育省					
② 隊員勤務先名称: CEGNE la Victoria 日本語名称(ラ・ビクトリア校) 所在地: Jr. Saenz Peña #41 La Victoria Lima 主要都市(リマ市内)から キロ					
③ 事業規模及び内容: 校長以下教員, スタッフ約60名 生徒数 約500名(幼稚園2クラス 小学校1年から中学5年まで各2クラス計22クラス)の日系校。一般教科に加え, 日本語, 宗教の授業などが日曜日から金曜日まで1日9時間行なわれている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 非常に狭い敷地内に3階建の校舎(1部4階建) 音楽室はなく視聴覚室にピアノを置いて授業を行なっている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教員					
② 技術の範囲: ピアノ伴奏 - 小学校 中学校用教科書に出ている曲程度 ブラスバンド(吹管隊) 指導 - ごく初歩のマーチングバンド					
③ 業務の形態: 授業時におけるピアノ伴奏等, カウンターパートの補助(小学校12, 中学校3時間) ・ 課外活動のブラスバンド, 合唱の指導, 伴奏などの補助 (行事に参加する前, 授業終了後 1回 1~2時間) ・ 音楽の教科書及びブラスバンド用のマニュアル作成					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 対象: 小学生(1年~6年) 中学生(1年~5年) カウンターパート: 男性25歳 専門は電気関係 ピアノ, キターは授業に必要最低程度には弾く。					
⑤ 現地で利用できる機材: ピアノ(アップライト) マーチングバンド用の楽器(ホルネット及びバーク ション) テープレコーダー(鑑賞用)					
⑥ 第3国人等の配置状況: 日系校である為 日本語科に日本人教師(隊員含む)					
⑦ 使用する言語: スパイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 音楽という教科の定着, 改善, またピアノ, ブラスバンド用の 楽器等あり使用されいない 機材の活用, 保管, 管理方法の改善。 カウンターパートである音楽教師の指導も重要。(音楽を専門に勉強していないので)。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○ 音大 教育科卒程度のピアノ演奏技術, 教職課程履修者, 合唱指導伴奏経験 ○ 吹奏楽, ブラスバンドでの演奏あるいは指導経験 合唱ブラスバンドへの簡単な編曲技術					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入年 昭和 元年 12月 15日

調査者氏名 伊藤 秀行

89010

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
インドネシア 共和国	(現地公用語) Seni Lukis (日本語) 美術(図工)	定期 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 人	2年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Departemen Sosial (日本語): 社会福祉省					
② 隊員勤務先名称: Pusat Rehabilitasi Penderita Cacat Mental 日本語名称(精神障害者リハビリテーションセンター) 所在地: Retardasi Tembung, Jawa Tengah 主要都市(ジャカルタ)から50キロ					
③ 事業規模及び内容: 15~35歳以下の精神障害者200名収容し、縫製、手芸、農業、畜産、日用品製造等の職業訓練を通じ、能力開発を行なう。障害者の社会参加機会の向上を目的とした活動を計画している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 37ha(耕地を含む) 職員数91名 ※別添資料参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 職業指導員					
② 技術の範囲: 精神障害者の能力開発を目的とした図画工作指導					
③ 業務の形態: 精神障害者の社会参加機会の向上を目的とし、簡単な職業訓練を行なうことがその一環として、障害者の能力を開発するための図画工作(鉛筆絵画、紙、プラスチック板、コップ等現地入手可能な材料を利用し、造花、装飾品等)指導を行なう。最終的に自立的な作業集である。紙箱、紙工作物作成などの仕事ができ自立させるのが目標。鉛筆絵画は隊員により今日始めて導入される。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパート1名は、専門的訓練を受けておらず、CPAの技術指導を行なう。					
⑤ 現地で利用できる機材: 図画工作用の簡単な用具。隊員は、障害者の能力開発により適切な教材の整備を行なうことが望まれている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: —					
⑦ 使用する言語: インドネシア語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: センターには比較的軽度の障害者が収容されており、約2年間能力開発のための訓練を受けている人間として自立して行けるようになることが、系統的訓練システムが確立されている。職業訓練用教材の不足指導教員の技量不足が問題となっている。大抵4~6年間の協力によりCPAのレベルアップ訓練内容の充実、教材の充実を目的として、訓練システムを拡大し雇用機会の向上を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 専門性重視、人物重視					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

平成 昭和 2年 3月 2日
記入

調査者氏名

調整員・水野隆幸

(12290004)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ジョルダン	(現地公用語) Fine Art (日本語) (670) 美術	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) / 人	1990年12月	

(1) 配属先

① 配属先名称(現地公用語): Haya Cultural Centre Society for the Development Child
(日本語): ハイヤ児童文化開発協会

② 隊員勤務先名称: Haya Art Centre 日本語名称(ハイヤ・アート・センター)
所在地: Shmeisani, Amman 主要都市()から キロ

③ 事業規模及び内容: アンマン市の中心部に、1976年にアセシ国王の援助を受け設立された、一大児童文化センター。約500人の6才~12才(小学生)の子供が入会し、指導者の下で各種文化活動を行う。活動には、子供博物館(3人)、ラネタリウム(1人)、アート(2人)、図書コンピュータ(3人)がある。

④ 設備概要(写真添付が望ましい): 各部門ともかなり、十分な設備が整っている。()内は指導者数
中でもアート部門は、演劇と図画工作の二に力を入れている。(写真添付)

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: 美術(図画・工作)の先生

② 技術の範囲: 図画(油絵・水彩画)を中心に、図工・手芸(特に、紙の人形、指人形の製作)の実技を小学生に指導する能力。(ただし、絵画のデモンストラショは受けられない)

③ 業務の形態: 夏休みなどの学校内全質中は、午前・午後、学校外は、木曜を除くと、午後がセンターにおける主な活動。午前は、センターの要請で関連する小学校に出向いて、指導することも検討されている。図画工作に参加する1回当りの子供の数は、10~30人ぐらい。図画と工作の割合はほぼ半々ぐらい。内容も日本の小学校と大差はないと思われている。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートは二人、20台で若い。一人は美術の先生、もう一人は建築を専攻。

⑤ 現地で利用できる機材: 必要なものはある。

⑥ 第3個人等の配置状況: 無し

⑦ 使用する言語: アラビア語、英語(カウンターパートは英語を話す)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ジョルダンの義務教育の中で、美術・音楽・体育が他の実学と比べ、大変遅れている。ハイヤ文化センターは、学校教育の欠落した活動を補う聖心、いわば、有志による課外活動的な様子を呈している。中でも美術は大変遅山といえ、大学の美術部に通くとも、中・高程度の実力しかないとされている。こうした部門への協力隊活動は美術の普及にもつより、大変意義がある。又、1990年度の文化無償で日本から同センターへラネタリウムの設備が供出されることについて、日本への期待は大いにしている。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):

小・中学校の美術の教員免許及び経験、23才以上

※ 事務局記入

174

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

平成 2年 3月 4日
記入 昭和

調査者氏名 調整員 水野 隆幸

(12290005)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ヨルダン	(現地公用語) Painting (日本語) (670) 美術	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	1990年12月	

(1) 配属先

- ① 配属先名称(現地公用語): Yarmouk University
(日本語): ヌルカ-7大学
- ② 隊員勤務先名称: Department of Fine Arts 日本語名称(美術学部)
所在地: イレッド 主要都市(アンマン)から100キロ
- ③ 事業規模及び内容: ヌルカ-7大学は1976年創立の総合大学。美術部の3本柱は、ペインティング・ドローイング・彫刻(陶芸)である。常勤20人(3510人外人)、非常勤10人(752人外人)。うち、ペインティングは教授・助教授12名が約60~70名の学生を指導している。(女学生が74%)
- ④ 設備概要(写真添付が望ましい): (写真添付)

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 教授・助教授のアシスタント
- ② 技術の範囲: ペインティング(油絵・水彩画・パステルその他)の実技指導の他、ドローイングができればさらによい。(指導能力の他、デモンストレーションが欠かせない)
- ③ 業務の形態: ペインティングは1年から4年まで7クラスあり、1クラスが10~15人ぐらい、週2回1回3時間(の)実習があり、50名台の教授と40名台の助教授が指導している。講義は10科目あり、教授が受持つ。年間126時間の必修のうち実習が82時間、講義が44時間の割合。隊員は教授・助教授をアシストする型で、実技の外を指導、ただし実技にも行う小し、講義は受け持つ可能性はある。
- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 教授(博士号)、助教授(修士号)はそれぞれ50、40名台で、外国で称号をとるほどの経験の持ち主。学生は1~4年で実力は異なるが日本より、高校
- ⑤ 現地で利用できる機材: [] の美術部程度の實力(写真添付)
必要ものは揃っている

⑥ 第3国人等の配置状況: 美術部には12人の外国人がいるが、ペインティングにはいない。

⑦ 使用する言語: 英語(学生は充分英語が理解できる)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ヌルダンでは音楽・美術・体育が初等教育から高校まで充分はさかっているため、大学の美術部と比べると実力が大変低い。今年度、日本政府は、ヨルダン・アメリカ先途回とともにヌルダンの教育改善のため経済協力を行うことと合意しており、すでに活躍中のヌルカ-7大学の協力隊員の評価とあり、期待は大い。

(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で明記すること):

美術専門学校卒以上 (2年以上の経験) (できれば学校での指導経験)
自分でもデモンストレーションができること。

※ 事務局記入

175

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 2年 2月 6日

調査者氏名 郡 孝之
ホンデュラス

049-90-020



受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンデュラス	(現地公用語) BELLAS ARTES	新規	(男) 人	平成 3年 1月	
	(日本語) (670) 美術	交替	(女) 人 (男女不問) 1人		

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): MINISTERIO DE EDUCACION PUBLICA ~~Directoración General de Educación Media~~
(日本語): 文部省 中等教育局
- ② 隊員勤務先名称: 未定。国内を7つの地域に分け、そのうちの日本語名称 ()
所在地: 1つの地域の中心となる、ムルル校 (パイロット校) に配属される主要都市 () から キロ
- ③ 事業規模及び内容: ホンデュラスの中学校、高等学校の教育全般を司る。
- ④ 設備概要 (写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 現職教員へのアドバイザー
- ② 技術の範囲: 日本における小学校の図画工作、中学校の美術程度。幅広い知識、応用力、アイデアが必要。陶芸に関する知識もある方が良い。
- ③ 業務の形態: 通常は、定められた地域の中心であるムルル校 (師範学校) またはパイロット校に勤務し、そこを中心に現場の状況を把握するとともに現地で比較的安く入手できる材料・用具を生かした教材、例えば新聞による福みかごや野焼きによる土器などの素焼 (地域によっては陶芸に使用可能な粘土がとれる) などを開発し、周辺地域のフラー・アップをしながら指導、普及を行う。また、巡回視察の中から有能な人材を見つけ、今後の指導者的な役割を果たすことのできる人材を育成する。その他に、配属された地域を離れて他地域の学校を視察する業務や首都などの首都圏での講習会などの仕事も予想される。
- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 勤務先を中心とする地域の生徒 (パイロット校においては一般の中学生、ムルル校においては小学校教員を目指す高校生) 及び教員。勤務先の学校の美術科教員がカウンターパートとなる。
- ⑤ 現地で利用できる機材: 全国には3校ある INSTITUTO DEPARTAMENTAL には、JICAからの支援機材として陶芸用電気窯、版画プレス機がそれぞれ1台ずつある。

⑥ 第3国人等の配置状況:

⑦ 使用する言語: スペイン語

- (3) 受入希望の背景と受入国の期待: 美術の教員再教育を考慮する場合、きちんとした専門知識を有した人材が不足しており (他教科の先生がかけもちで教えていたり、地方の小学校などでは先生が1人しかおらず、また無資格教員もいる、よって先生たちが何の専門知識もないままに教えているなど) ようした現状の中で、正しい知識を与えるとともに教育効果を上げやすい良質な教材の開発、普及が急がれている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- 1. 小学校図画工作 または 中学校美術の教職経験がある方が望ましい。
- 2. 美術全般 (絵画、彫刻、デザイン、工芸など) について指導でき、豊かな発想、アイデアと応用のあり

※ 事務局記入

176

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成2年 3月 12日

調査者氏名 渡辺順子

90-003

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラグアイ	(現地公用語) Arte Plástica (日本語) 美術	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	3年2月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Universidad Católica "Nuestra Señora de Asunción" (日本語): カトリック大学					
② 隊員勤務先名称: Facultad de Ciencias y Letras en P.J. Caballero <small>日本語名称(カトリック大学 文理学部)</small> 所在地: アスンシオン県アスンシオン市イニエルダス193 主要都市(アスンシオン)から530キロ					
③ 事業規模及び内容: カトリック大学(アスンシオン本校)の分校で4年制、理学部 文学部を有する。校長 副校長、教務部、管理部で構成され、さらに専攻別調整員(会計学 経営学コース 教育学コース、衛生保健学コース、情報処理コース、教務部コース)が配置されている。昼夜2部制各課約60名。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 管理棟(事務室、会議室、図書室、教室2)隣接しているカトリック高校校舎(教室13)も使用(借用)している。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 美術コース講師					
② 技術の範囲: 絵画(水彩、油絵)、デッサン指導、美学、美術史、鑑賞指導 図工教育指導					
③ 業務の形態: 当学部に於いて、教育科の美術講座を担当する。現在のところ週3回程度、昼夜2部制で行なう。また週1回の公開講座も担当する。余裕があれば当市の小中学校の図工指導にも協力する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートは無、対象は将来教職を希望する大学生(高卒以上)					
⑤ 現地で利用できる機材: 画材(現地購入可能)、美術教本(隊員編) 美術図鑑					
⑥ 第3国人等の配置状況: 他学部ブラジル人					
⑦ 使用する言語: スペイン語(ポルトガル語)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当地は、首都から離れている反面、ブラジルと接しており、住民の多くが隣国のブラジルで教育を受ける等、教育文化に対する意識は高い。それに対して、当国の教育機関は、まだ課題が多く、当大学でも、教育コースの改善の一貫として、美術コースを組み入れることになった。将来は美術科として独立させる方針である。当地の美術教育の向上が望まれている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <u>大学教育学部卒業</u> <u>美術科教員免許</u> 教職経験3年					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

404-90-007

記入 昭和平成2年 3月 5日

調査者氏名 木下 史夫

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィジー	(現地公用語)	新規 交替	(男) 人	2年12月	
	Graphic Art (日本語) 670 美術		(女) 人 (男女不問) 1人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Primary Industries & Cooperatives, Dept. of Agriculture (日本語): 第一次産業省、農業局本庁					
② 隊員勤務先名称: training and Communication Section 日本語名称(訓練・コミュニケーション部) 所在地: Suva 主要都市(スバ市内)から キロ					
③ 事業規模及び内容: 農業局で啓発活動を行う部門					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Graphic Artist					
② 技術の範囲: ポスターや小冊子等の原画の作成を行う技術					
③ 業務の形態: Principal Agricultural Officerの指導のもとで農業技術改良普及等の目的で使用されるポスター、パンフレット、小冊子類、ニュースレター等の作成を行う。大まかな内容については現地のスタッフが行うがレイアウト、原画作成(植物、動物、風景、図表が多い)に関する行程を隊員が行う。作業を進めつつ、現地スタッフの指導も行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 現在はいないが、隊員が決まり次第、現地のスタッフをつける予定					
⑤ 現地で利用できる機材: 業務に必要な画材等は揃っている					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 農業普及指導のための視覚的材料を作成する部門であるがスタッフ不足のため全く機能していない。隊員の配置によりこの部門を機能させる一方、この分野の現地職員を育てたい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○高校卒業以上、○3年程度の実務経験					
※ 事務局記入					

178

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 2年 2月 26日

調査者氏名 倉又雅広
(戎衛美和)

41690007

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※								
トンガ王国	(現地公用語) ABACUS (SOROBAN) (日本語) 珠算 (679)	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) / 人	1990年12月									
(1) 配属先													
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education (日本語): 教育省													
② 隊員勤務先名称: Teachers Training College 日本語名称(教員養成校) 所在地: Nuku'alofa 主要都市(ヌアロフ)から 0 キロ													
③ 事業規模及び内容: T.T.C.にて珠算指導 (時々、企業でVava'u島の現小学校教員への再指導)													
④ 設備概要(写真添付が望ましい):													
(2) 隊員の業務内容													
① 隊員の業務上の地位: 一般教員													
② 技術の範囲: 現在のところまだ低レベルなのでとりあえずは指導経験を必要とするのみ													
③ 業務の形態: year 1-3の3学年で year 1においては、数学が必修科目となっているので全員に、year 2,3においては、数学履修者に指導													
<table border="1"> <tr> <td>year 1 (2クラス)</td> <td>30人毎</td> <td rowspan="3">合計 週6時間 (1時間60分授業)</td> <td rowspan="3">小学校巡回を他の時間 にする 週5時間くらい</td> </tr> <tr> <td>year 2</td> <td>25人毎</td> </tr> <tr> <td>year 3</td> <td>25人毎</td> </tr> </table>						year 1 (2クラス)	30人毎	合計 週6時間 (1時間60分授業)	小学校巡回を他の時間 にする 週5時間くらい	year 2	25人毎	year 3	25人毎
year 1 (2クラス)	30人毎	合計 週6時間 (1時間60分授業)	小学校巡回を他の時間 にする 週5時間くらい										
year 2	25人毎												
year 3	25人毎												
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は Secondary school 以上の者 18才~30歳程度・小学生生徒及び教員													
⑤ 現地で利用できる機材: 練習用ソロバン、指導用大ソロバン													
⑥ 第3国人等の配置状況: ピスコ / 名, New Zealand ボランティア / 名													
⑦ 使用する言語: 英語・トンガ語													
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: トンガ国内の小学校で珠算指導を授業に取り入れたらという 希望が教育省にある。													
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○ (珠算指導経験のある者) もし、数学を教えることができれば尚良い													
※ 事務局記入													

179

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 2年 2月06日
 調査者氏名 西田 依男・宮沢敏幸
 (63/2)

X1790018

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
PNG	DRAFTING	新規	(男) 1人	2年11月	
	図学 (680)	(交替)	(女) 1人 (不問) 1人		
(1) 配属先					
①配属先名称(現地公用語): Department of Works (日本語): 公共事業省					
②隊員勤務先名称: Staff Development and Training Branch 所在地: ポートモレスビー 日本語名称(職員教育訓練局) 主要都市()から キロ					
③事業規模及び内容: 政府、その関連機関の職員および給付訓練生に対し、機械、電気、建築、土木、車両整備、コンピュータなどの技術訓練、またマネージメント、経理などの職員教育を行なう機関である。					
④設備概要: 事務所、教室、実習工場					
(2) 隊員の業務内容					
①隊員の業務上の地位: Instructor					
②技術の範囲: 広範な工業製図知識					
③業務の形態: 研修生6~8名を対象に、カリキュラムを作成して教室型授業を受け持つ(内容は基礎製図とCAD; Computer Added Drafting に別れている。基礎製図は製図士を育成するコースでなく、研修生の製図知識を高めて専門分野の技術理解を深めさせる目的で行なう。CADのコースは大半が製図士、技術者を対象としており、現状の手書き図面の作成をCADを使ったものに移行させる目的で行なわれる) スタッフへの技術移転(CADにて作図しながら個人指導を行なうが、本来は基礎的図学指導が中心であり、CADは応用技術として指導していく。)テキスト作成					
④対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は高校、技術者養成短期大学の卒業生で、年齢幅が18~40才と広く、全体に数学力が弱い。カウンターパートは大学で製図を学んだもの。					
⑤現地で利用できる機材: トラック型製図台、製図用具、CAD(パソコンコンピュータ、デジタルタイザ、A3プロッタなどで、教育専用機でない)					
⑥第3国人の配置状況: 同局の主要ポストにイギリス人、オーストラリア人が配置されている					
⑦使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 6年間継続されている職種であるが、近年、同省においてコンピューターの導入が進んできていることにともない、図面もCADにて処理されることが求められるようになった。現地技術者、製図士がCADを使いこなせるように教育するために、同職場に配属されているシステム エンジニア隊員とともに先端技術をもつ日本人に寄せる期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件については○印で囲む) : 経験2年以上 製図技能士2級程度 (工業高校卒業以上)					
※事務局記入					

180

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 2年 3月 9日

調査者氏名 瀧下良信

01390025 90026

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中国	(現地公用語) 日 語	新規	(男) 人	'90年 9月	
	(日本語) 日 本 語	交替	(女) 人 (男女不問) 2人		
(1) 配 属 先					
① 配属先名称(現地公用語): 广西壮族自治区桂林市教育局					
(日本語): 广西壮族自治区桂林市教育局					
② 隊員勤務先名称: 第十三中学 日本語名称(同)					
所在地: 广西壮族自治区桂林市 第十三中学 主要都市(桂林市内)から——キロ					
③ 事業規模及び内容: 桂林市教育局管理下には17中学、30小学校、7幼稚園があるが、このうち特に市の中心部に位置する第十三中学を指定し今年9月(中国は9月より新学期)より英・日の二ヶ国語教育を行なうこととなった。第十三中学は6学年全15クラス生徒数					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 700人あまり					
校舎は建てられたばかりで教室のみ使用中。1ヶ月以内にL.L教室(56席)が完成する予定					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 中学校(日本の中・高併設)の日本語教師					
② 技術の範囲: 会話・ヒアリングを中心とした日本語指導					
③ 業務の形態: a. 初中(中学生…3年制) 高中(高校生…3年制) 全15クラスのうち6クラスの日本語授業を行なう。17クラス(50人)の授業時間数は2時間。×6クラスで計12時間/週。レベルは全員学習歴1年以下の初級。					
b. 中国人日本語教師への会話・ヒアリング指導対象者は全員新卒(日本語科)者。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 今年9月の日本語学習開始のため3名程度の大学(日本語科)新卒教師が就任する予定。					
⑤ 現地で利用できる機材: L.L教室にはビデオ・テレビを備える予定。他にスライド映写機。教科書は未定、ソフ教材も今のところ無い。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 中国語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 観光地として有名な桂林市には毎年50万人の日本人が訪れると言われている。又、姉妹都市である熊本市との交流も盛んに行なわれており、日本語を理解する人材の需要は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○ <u>短大卒以上</u> 日本語教師経験2ヶ月以上					
日本語教授法体得者 小・中学校教師経験者が望ましい。					
※ 事務局記入					

181, 182,

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ^{平成}昭和 2 年 2 月 17 日

調査者氏名 瀧 下 良 信

01390033

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中国	(現地公用語) 日語	新規	(男) 人	'91年2月	
	(日本語) 日本語	交替	(女) 人 (男女不問) / 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): 内蒙古自治区科学技术委员会 日本の中学高校					
(日本語): 科学技术委员会					
② 隊員勤務先名称: 伊克昭盟蒙古中学 日本語名称(伊克昭盟モンゴル中学)					
所在地: 内蒙古自治区東勝市 主要都市(包頭)から100キロ					
③ 事業規模及び内容: 当中学は1956年創立。生徒は全員モンゴル族で。全校生徒数1000名(中学672名, 高校127名)。教職員は117名でうち日本語教師は1名					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 4階建て校舎(28教室)1棟, コンピューター室, 図書館, 運動場, 招待所, 食堂, 学生宿舎					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 日本語教師					
② 技術の範囲: 高校生に対する読解・会話・ヒアリングを中心とした授業					
③ 業務の形態: a. 高校生に対する授業: 担当時間 3時間 × 4クラス = 12時間。 (中学に於ける日本語教育は以前から行なわれていたが高校については今年より開始。教科書は内蒙古自治区で統一されたものを使用。) 当校の大学進学率30% 専門学校40% 就職30% b. 一般技術者を対象とした日本語養成コース開設(可能であれば)。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 高校生(15~20歳), 中学で3年間学んだ者又は初心者					
⑤ 現地で利用できる機材: ビデオ・テキスト(ソフトが無く現在使用していない) テレコ-9-					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: モンゴル語, 普通語(授業はすべてモンゴル語で行なわれている)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当中学では以前から初級中学生(中学生)を対象とし日本語教育が行なわれており, 今年からは高級中学生(高校生)に対する教育も開始された。交通不便な内陸部にある当校では, 実際の生の外国語と接する機会が無く, 教師の語学レベルも低く, 是非生徒達に, 本場の日本語の教育, 機会を与えて貰いたい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 日本語教師 2ヶ月以上, 短大卒以上 小中学校教師経験者が望ましい。					
※ 事務局記入 183					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 2 年 3 月 12 日

90033

調査者氏名 伊藤秀行

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
インドネシア 東和国	(現地公用語) Guru Bahasa Jepang (日本語) 日本語教師	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Departemen Pariwisata, Pos Dan Telekomunikasi (日本語): 郵電観光省					
② 隊員勤務先名称: Balai Pendidikan Dan Latihan Pariwisata 日本語名称(観光教育訓練センター) 所在地: Jl. Dr. Soetardi 186. BANDUNG. 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 4年制 Diploma 3-2. Tourism, Tours & Travel, Hotel. 3科があり、インドネシアの歴史的、地理的観光資源を背景とした観光開発教育が行われていて、学生数1200人。モジュールは実際に宿泊、レストラン一般に開放し、実践的教習訓練が実施されている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): LL教室 25人用 3教室					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 日本語教師					
② 技術の範囲: 初級日本語会話指導、ツアーガイド向け日本語テキストの作成、カリキュラムの改善					
③ 業務の形態: 観光旅行料の学生と対価にツアーガイドとして日本人観光客を接待するに不自由な程度、日本語会話を指導。今より日本語教授法修得者に対する指導が行われていたことと対比、カリキュラムは新規作成。又観光産業従事者のための日本語テキストブックが作成された。この作成も行われ、指導時間数は1ヶ月学生まで週1時間1単位としていた。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 学生は高卒、当校下の入学者約3倍。今より講師はインドネシア人日本語教師と、在任日本人に依頼していた。					
⑤ 現地で利用できる機材: LL教室					
⑥ 第3国人等の配置状況: 英国USO 2名、米国ヒラリー 1名、英領 1人、仏領 1人					
⑦ 使用する言語: インドネシア語、英語(当校下の指導は英語、現地の英語の会話が推奨)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: インドネシアの観光産業は、歴史的、地理的、文化的魅力を背景とした観光資源により、1989年は約163万人(うち日本人25万人)約13億米ドルの外貨収入をもたらした。来年度5ヶ年計画では、250万人の観光客を受け入れる。目標は、この体制の整備拡充であり、同時に雇用機会を増大も期待されている。中でも日本人観光客の増大有望視されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○日本語教授法修得者					
※ 事務局記入					

184

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

90034

記入 ^{平成}昭和 2 年 3 月 12 日

調査者氏名 松岡和久

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
インドネシア	(現地公用語) GURU BAHASA JEPANG. (日本語) 日本語教師	新規 交替	(男) 人 (女) 1 人 (男女不問) 人	2 年 7 月	但し、1 人組より割至る予定
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): INSTITUTE KEGURUKAN ILMU PENDIDIKAN MANADO (日本語): マナド教育大学 (IKIP)					
② 隊員勤務先名称: FAKULTAS PENDIDIKAN BAHASA DAN SENI (FPBS) 日本語名称 (文芸学部) 所在地: KAMPUS IKIP MANADO/TONDANO 主要都市 (MANADO) から 27 キロ					
③ 事業規模及び内容: マナド教育大学は 1955 年設立され、学生数約 5000 名、教員数約 1000 名あり。教育の育成を目的としてあり、文芸学部、教育学部、理学部、工学部、体育学部、社会科学部、6 学部あり。隊員勤務先の FPBS は 外国語科、英語科、インドネシア語科、音楽科、芸術科あり。職員は 外国語科 財源講座に配属され (教員 1 名、生徒 70 名)。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): IKIP マナドは 1990 年より マナドより 27 KM 南の MINAHASA 県に所在し TONDANO に移転し開始。FPBS は 1992 年開設。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 日本語講師 (LEKTURAR, BAHASA JEPANG)					
② 技術の範囲: 会話、文法、講義、表記 及び 日本事情 (地理、文化、教育、経済、政治等) に関する講義。 及び 日本語教師に対する各種のアドバイス。					
③ 業務の形態: ... DIPLOMA コース (3 年制) の学生 70 名に対し、1 クラス (20 人) 2 時間の授業を週 6 クラス (従って、週 12 時間) を担当。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 日本語講座副長 JAJAT SOEDRAJAT (IKIP マナド 卒 8 年、1983 年卒業 34 歳 2 ヶ月) 日本語講座長 ULIN BAKEL (IKIP マナド 卒 8 年、1983 年卒業 34 歳 2 ヶ月) 1985 年文部省認定校長					
⑤ 現地で利用できる機材: 教材は 国際交流基金「日本語の初等」(1冊に 1-3 年が使用)、他は 絵教材のみ。 国際交流基金に寄贈された VTR、OHP、スライドプロジェクター、ライナー、テープなどが壊れ、故障し、使用不可能。					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 日本語 (インドネシア語が出来る方が望ましい。)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 1980 年より 8 年以内は、国際交流基金の日本語教師が派遣されたが、日本語講座が 4 年制から 3 年制に移行した時点で派遣が停止され、日本語教育の質が低下してきている。IKIP 側は 隊員の派遣を強く希望。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): ① 日本語教師経験を有する者 2. 15 名の教員の内 10 名が女性であり、女性隊員が望ましい。					
※ 事務局記入 185					

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

記入 平成 2年 2月 20日

調査者氏名 勝 俣 祐 二 (調整員)

尾 形 有 紀 子

031-90-013

受人希望国名	受 入 希 望 業 種	区 分	受人希望人数	受人希望時期	合格者名※
マレーシア	(現地公用語) Japanese Language Teacher	新規	(男) 人	91年 3月	
	(日本語) 日本語教師 (691)	交替	(女) 人 (不問) 1人		
(1)配 属 先					
① 配属先名称 (現地公用語) : Ministry Of Education, Malaysia					
(日本語) : マレーシア教育省					
② 隊員勤務先名称 : Sekolah Alam Shah 日本語名称 (S A S 中高等学校)					
所在地 : Jalan Tenteram, Bandar Tun Razak, 56000 KL 主要都市 (K L) から 7km					
③ 事業規模及び内容 : ・当国で最も成績優秀な生徒が集まる寄宿舎制中高等学校 (13才-17才) の一つ。 全国に31校ある寄宿舎制中高等学校のうち上位6校に日本語クラスが設けられ、現在その全てにJOCV が配属されている。日本語クラスは当国の Look East Policy に基づき、1984年に開設され、以降、					
④ 設備概要 : ・学校として必要な設備は全て整い、日本の中学校と 代々、隊員が派遣されている。 比較しても遜色はない。ビデオ機,ワープロ(CANON-α330),印刷機(カリ版),OHP等の設備あり。					
(2)隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位 : 日 本 語 教 師 (現地 他教科教師と概ね同格)					
② 技術の範囲 : ・マレーシアの中学生に対し、日本語の基礎を教え、大学で日本語を学ぶにふさわ しい基礎実力を得させる教育指導ができること。その他、学習態度、日本語への					
③ 業務の形態 : 興味を抱かせる工夫力等、「中学教師」の素養も必要。 ・勤務時間は、月一木7:30-13:50, 金曜7:30-12:30。午後は自由だが、補講・授業準備で、 帰宅は遅くなりやすい。土、日曜日は休日。年2学期制。 ・対象生徒は1-4年生 (5年生は補講のみ)。現在、週合計24時間程度の授業を同僚隊員 と分割して受け持っている。 ・1クラスの生徒数 約20数名が見込まれる。(1学年につき2クラスが日本語受講)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年令 : ・特定のカウンターパートはいない。同僚隊員、また他校の日本語隊員との協力により、問題解決にあたる。					
⑤ 現地で利用できる機材 : また、当校生徒は全て男子である。 (上記(1)-④ 設備概要 参照)					
⑥ 第3国人の配置状況 : 現在、JOCV以外にはなし。					
⑦ 使用する言語 : マレーシア語					
(3)受人希望の背景と受人国の期待 : ・マハティール首相の掲げるLook East Policy に基づき、開設されたコース。 生徒の殆どが大学進学するが、将来日本留学をめざす卒業生への便宜となるよう期待されている。 当国の日本語熱は盛んであるが、中高等学校生徒に関しては、日本語は3年生、5年生の時点で行 なわれる全国统一試験科目に入っていないため、真剣味が薄いのが難。					
(4)隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと)					
・外国人を対象に日本語教授の経験があること。日本語教授法の修得者。 ・できれば、中学校・高校での教師経験がある者が望ましい。					
※ 事務局記入					

186

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 2年 2月 20日

調査者氏名 勝 俣 祐 二 (調整員)

清水 啓 子

031-90-014

受入希望国名	受 入 希 望 業 種	区 分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア	(現地公用語) Japanese Language Teacher	新規	(男) 人	90年12月	
	(日本語) 日本語教師 (691)	交替	(女) 人 (不問) 1人		
(1)配 属 先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry Of Education, Malaysia					
(日本語): マレーシア教育省					
② 隊員勤務先名称: Kolej Melayu, Kuala Kangsar 日本語名称(コレッジ ムシ 中高等学校)					
所在地: 33000 Kuala Kangsar, Perak 主要都市(クアカンサー) から 1km					
③ 事業規模及び内容: ・当国で最も成績優秀な生徒が集まる寄宿舎制中高等学校(13才-17才)の一つ。 全国に31校ある寄宿舎制中高等学校のうち上位6校に日本語クラスが設けられ、現在その全てにJOCVが配属されている。日本語クラスは当国の Look East Policy に基づき、1984年に開設され、以降、					
④ 設備概要: ・学校として必要な設備は全て整い、日本の中学校と 代々、隊員が派遣されている。 比較しても遜色はない。ビデオ機,ワープロ, LL教室, 印刷機(ガリ版), OHP等の設備あり。					
(2)隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 日本語教師 (現地 他教科教師と概ね同格)					
② 技術の範囲: ・マレーシアの中学生に対し、日本語の基礎を教え、大学で日本語を学ぶにふさわしい基礎実力を得させる教育指導ができること。その他、学習態度、日本語への					
③ 業務の形態: 興味を抱かせる工夫力等、「中学教師」の素養も必要。 ・勤務時間は、月-木7:40-14:00, 金曜7:30-12:30。午後は自由だが、補講・授業準備・クラブ活動の監視等で帰宅は遅くなりやすい。土、日曜日は休日。年2学期制。 ・対象生徒は1-4年生(13-16才)。現在、週合計20時限程度の授業を同僚隊員と分割して受け持っている。 ・1クラスの生徒数 約20-30名が見込まれる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年令: ・特定のカウンターパートはいない。同僚隊員、また他校の日本語隊員との協力により、問題解決にあたる。					
⑤ 現地で利用できる機材: また、当校生徒は全て男子である。 (上記(1)-④ 設備概要 参照)					
⑥ 第3国人の配置状況: 現在、JOCV以外にはなし。					
⑦ 使用する言語: マレーシア語(英語もよく使う)					
(3)受入希望の背景と受入国の期待: ・マハティール首相の掲げるLook East Policy に基づき、開設されたコース。生徒の殆どが大学進学するが、将来日本留学をめざす卒業生への便宜となるよう期待されている。当国の日本語熱は盛んであるが、中高等学校生徒に関しては、日本語は3年生、5年生の時点で行なわれる全国统一試験科目に入っていないため、真剣味が薄いのが難。					
(4)隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと) ・外国人を対象に日本語教授の経験があること。日本語教授法の修得者。 ・できれば、中学校・高校での教師経験がある者が望ましい。					
※ 事務局記入					

187

青年海外協力隊派遣受人希望調査表

記入 平成 2年 2月 25日

調査者氏名 勝 俣 祐 二 (調整員)

山口 チエ子

031-90-015

受人希望国名	受 入 希 望 業 種	区 分	受人希望人数	受人希望時期	合格者名※
マレーシア	(現地公用語) Japanese Language Teacher	新規	(男) 人	90年12月	
	(日本語) 日本語教師 (691)	交替	(女) 人 (不問) 1人		
(1)配 属 先					
① 配属先名称 (現地公用語) : Ministry Of Education, Malaysia					
(日本語) : マレーシア教育省					
② 隊員勤務先名称 : Sekolah Menengah Sultan Abdul Halim 日本語名称 (SMSAH 中高等学校)					
所在地 : 06009, Jitra Kedah 主要都市 (70- 75-) から23km					
③ 事業規模及び内容 : ・当国で最も成績優秀な生徒が集まる寄宿舎制中高等学校 (13才-17才) の一つ。 全国に20数校ある寄宿舎制中高等学校のうち、日本語クラスをもつのは6校であり、その全てにJOCVが配属されている。日本語クラスは当国のLook East Policy に基づき、1984年に開設され、以降、					
④ 設備概要 : ・学校として必要な設備は全て整い、日本の中学校と 代々、隊員が派遣されている。 比較しても遜色はない。LL教室、ビデオ機、ワープロ、印刷機、OHP等の設備あり。					
(2)隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位 : 日本語教師 (現地 他教科教師と概ね同格)					
② 技術の範囲 : ・マレーシアの中学生に対し、日本語の基礎から応用までを教え、大学で日本語を学ぶ基礎程度の実力を得させる教育指導ができること。					
③ 業務の形態 :					
・勤務時間は日-水曜7:45-14:05, 木曜7:45-13:25。金, 土曜日が休日。午後は自由だが、補講、授業準備・日直等で帰宅が遅くなることもある。					
・対象生徒は1-4年生。1週合計25時限程度を同僚隊員 (1名) と分割し、授業をもつ。					
・1クラスの生徒数 約20数名が見込まれる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年令 :					
・特定のカウンターパートはいない。同僚隊員、また他校の日本語隊員との協力により、問題解決にあたる。					
⑤ 現地で利用できる機材 :					
(上記 (1)-④ 設備概要 参照)					当校は共学校である。
⑥ 第3国人の配置状況 : 現在、JOCV以外にはなし。					
⑦ 使用する言語 : マレーシア語					
(3)受人希望の背景と受人国の期待 :					
・マハティール首相の掲げるLook East Policy に基づき、開設されたコース。 生徒の殆どが大学進学するが、将来日本留学をめざす卒業生への便宜となるよう期待されている。 当国の日本語熱は盛んであるが、中高等学校生徒に関しては、日本語は3年生、5年生の時点で行なわれる全国统一試験科目に入っていないため、真剣味が薄いのが難。					
(4)隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと)					
・外国人を対象に日本語教授の経験があること。日本語教授法の修得者。					
・できれば、中学校・高校での教師経験がある者が望ましい。					
※ 事務局記入					

188

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ^{平成}昭和 2年 3月 16日

調査者氏名 今村 甲

04690033

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Japanese Language (日本語) 697 日本語教師	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) / 人	2年11月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Foreign Service Institute / D.F.A. (日本語): 外務省外務研修所					
② 隊員勤務先名称: Foreign Service Institute / D.F.A. 日本語名称(外務省外務研修所) 所在地: 3rd Floor, Manila Film Center, CCP complex, Roxas Blvd. 主要都市(マニラ)から 0キロ					
③ 事業規模及び内容: F.S.I.は 外務省に属する一組織で: M.M. 政府機関職員が語学以外の様々な研修に因する事務系統全般を扱っている。語学部門は日本語以外にフランス語、スペイン語、中国語、ロシア語、アフリカ語、インドネシア語、ドイツ語がある					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 語学用教室 2, L教室 1, 教室 1, 2					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Foreign Service Institute内、日本語コースの講師					
② 技術の範囲: 初心者から上級者にかけて日本語指導を行なう。(レベル1~レベル6)					
③ 業務の形態: 各レベル、週1~2回、1回3時間のレッスンを行なっている。1月~6月、7月~12月と年間2コースあり。5ヶ月で1レベル終了となる。現在、朝(9:00~11:00)と夜(5:00~8:00)レッスンを行なっている。朝は学生が集りにくいので、今後、夜だけとなるかと思われる。入内には机が与えられているので、昼間教材研究もできる。外務省関係の書類の翻訳も頼まれることも多い。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は全て国家公務員で大学卒業、年齢は20代~50代と幅広い。全員英語堪能である。学歴、教養共に高いといえる。					
⑤ 現地で利用できる機材: ノートパソコン、ビデオテープ、ワードプロセッサ(カシオWD-7000) テレビ教室(0HP, 16mm映写機、ノートパソコン)					
⑥ 第3国人等の配置状況: フランス人3人					
⑦ 使用する言語: 英語、日本語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: F.S.I.の日本語コースはもう10年も続いているものであり、代々の協力隊員の努力により設備、内容共に充実している。日本語コースは人気も高く、F.S.I.側としても今後ますます発展、拡大していきたいと考えている。フィリピンの政府機関における数少ない日本語教育機関として、その重要性は非常に高いといえる。今後の引継ぎ期間をもち、スムーズな交替を希望する。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 日本語教授経験、教室指導経験がある人が望ましい。特に日本文化、社会等について、話し合える英語能力も必要と思われる。					
※ 事務局記入					

109

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ^{昭和} 2年 2月 28日

調査者氏名

渡部佳彦

0.52-90-007

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリ・ランカ	(現地公用語) Japanese Language	新規	(男) 人	90年12月	
	(日本語) 日本語教師(691)	(交替)	(女) 1人 (男女不問) 人		
(1) 配属先 Ministry of Youth Affairs and Sports					
① 配属先名称(現地公用語): National Youth Service Council (NYSC)					
(日本語): 青年問題省 スポーツ省 国家青年活動評議会					
② 隊員勤務先名称: 在スリ日本国大使館附属日本語者B講座 日本語名称()					
所在地: 20 Gregory's Rd, Colombo-7 主要都市(コロンボ市内)から キロ					
③ 事業規模及び内容: 在スリ日本国大使館附属日本語者B講座として 同大使館文化広報担当官が相当し、国際交流基金より運営費の一部が支給されている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): コロンボ市内 鉦川文化記念館内 4教室、1事務室を使用					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 日本語教師					
② 技術の範囲: 初級から上級まで幅広く指導できること。一般経理事務に明るいこと。					
③ 業務の形態: 約300名の受講生(上級1クラス、中級2クラス、初級6クラス)を8名の講師で担当し、隊員は1クラス(上級又は中級)週2回コースを持ち指導。他、日本語能力試験、日本語弁論大会等の運営、同日本語講座の一般経理事務も行う。(経理事務については今後比重を軽減していき、講座に重点を置く予定)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 受講生-年齢に関係なく語学力によりクラス分けされる。講師-GCE A/L以上学士博士					
⑤ 現地で利用できる機材: 日本語ワープロ、OHP、タイプライター、カセットテープデッキ、スライドプロジェクター、参考図書多数					
⑥ 第3国人等の配置状況: JOCV 隊員 2名					
⑦ 使用する言語: 主として 英語、日本語(来校2級以上の学力があれば、別添履歴書にシテの添)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
「日本」の海外での評価の高まりとともに「日本」「日本語」への関心は高くなる一方である。					
日本語教師の他、日本文化に対する理解を深めるという意味からも、日本人による日本語教育の需要、期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○日本語教授経験 大卒					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ^{平成}昭和 2年 2月 28日

調査者氏名 渡部佳彦

052-90-008

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
スリランカ	(現地公用語) Japanese Language (日本語) 日本語教師(691)	新規 (交替)	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	3年3月	
(1) 配属先 Ministry of Labour & Social Welfare					
① 配属先名称(現地公用語): Dept. of Social Service (日本語): 労働社会福祉省 社会事業局					
② 隊員勤務先名称: Mahinda Social Welfare Centre 日本語名称(マヒンダ社会福祉センター) 所在地: Ranmuthugala, Kadawata 主要都市(コロネボ)から 20キロ					
③ 事業規模及び内容: コロネボより南西方面 20km のところにある仏教寺院を中心とした施設、日曜学校(寺小屋)を含め5つのコースがあり、今後さらに5つの教育・職業訓練コースが開設される予定である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 寺院、孤児院、図書館、多目的ホール、教室、事務棟					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 日本語教師					
② 技術の範囲: 初心者に対する指導が中心であるが、中、上級者対象のコースも今後開設される。					
③ 業務の形態: カダワタ、ワラニヤ地区の青少年対象に日本語の基礎植から教える。授業は週3日程度半時間のコースを中心に週1回コースをとるが、隊員は今後、カウンターパートの育成、能力に応じたクラスの再編成を行う必要が出てくるであろう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カンターパート - 成績優秀者のなかから選抜予定生徒 - 30才までの G.C.E. Oレベル以上					
⑤ 現地で利用できる機材: カセットデッキ、マイク、教科書(日本語初歩、日本語の基礎植 I、II)、日本語 D-プロ、上級用副教材、黒板他					
⑥ 第3国人等の配置状況: JOCV(婦人子供服)1名					
⑦ 使用する言語: ミンハウ語、日本語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
現隊員赴任後 1989年7月より講座を開設し 90年6月まで1年コースの締めくくりとなるが、今後さらに日本語経験のある生徒達に対し更に上級の日本語を学習させたい場所が、同地区にはマヒンダ社会福祉センターのほかにもセンターの理事も日本での留学経験があり日本語には非常に力を入れている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 卒業 日本語教授経験者、専門学校卒以上					
※ 事務局記入 191					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

平成
昭和 2年3月5日
記入

調査者氏名 日下部 勝英

055 90017

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タイ	(現地公用語) JAPANESE TEACHER (日本語) 日本語教師 69/	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	1991年5月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Department of Teachers Education, Ministry of Education (日本語): 教員養成局 文部省					
② 隊員勤務先名称: Phuket Teachers College 日本語名称(フーケット教員養成専門学校) 所在地: Phuket 主要都市(バンコク)から約60キロ					
③ 事業規模及び内容: 全生徒数990名, 全教員数123名, 教育学部, 文学部, 理学部, 経営学部がある。日本の短大〜大学レベル, 2学期制。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 人文学科 外国語学科の先生					
② 技術の範囲: 初級日本語の教授					
③ 業務の形態: ① 週10時間〜12時間の授業(外国語学科, 観光学科, 漢学) ② カリキュラムの検討 ③ 教材の作成 ④ 日本文化紹介 ⑤ 社会人コースの開催					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 現在タイ人(10年前9カ月前日本で技術研修を受ける)が週3時間ビデオを使い教えている。新しい先生を採用予定					
⑤ 現地で利用できる機材: L, L 教室, ビデオ教室, ラジカセ					
⑥ 第3国人等の配置状況: JOCTボランティア(システムエンジニア)が1990年7月から入る予定					
⑦ 使用する言語: タイ語(英語)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
フーケット島は世界的にも観光地として有名であり日本人観光客も多く、又日本から飛行機が直接乗り入れる計画等もあり、増えるものと思はれる。それに伴い、日本語塾が栄えるに思っている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
大学卒, 日本語教授歴					
※ 事務局記入					

192

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ^{平成}昭和 2年 2月 27日

調査者氏名 白下部 勝英

055 90018

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タイ	(現地公用語) JAPANESE TEACHER (日本語) 日本語教師 691	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Department of Teacher Education, Ministry of Education (日本語): 教員養成局 文部省					
② 隊員勤務先名称: Kanchana Buri Teachers College 日本語名称(カンチャブuri)教員養成専門学校) 所在地: Kanchana Buri 主要都市(バンコク)から130キロ					
③ 事業規模及び内容: 学生数930名(男子265人,女子665人) 教員数100名, 教育学部,理学部,人文学部,経営学部があり 隊員は人文学部外国語学 科に属する。週末コースの一般学生数1,140名(男子570人,女570人)					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 外国語学科の教師					
② 技術の範囲: 初級日本語の教授					
③ 業務の形態: 選択コースの学生に対する授業(2時間~3時間/週×3グ -p = 6時間~9時間/週) ・カリキュラムの作成, 教材開発 ・カウンターパートの育成 日本文化紹介 ・週末, 夏休みコースの開催(社会人向け)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: Mrs. Jarassri Kaewsanchai (外国語 学科), 1991年までに採用予定					
⑤ 現地で利用できる機材: LL教室, ビデオ, ラジカセ, タイプライター					
⑥ 第3国人等の配置状況: アフリカ人ボランティア(英語教師 89.10~91.9)					
⑦ 使用する言語: タイ語(英語)					
13) 受入希望の背景と受入国の期待: タイ国の観光ブームはここ数年続いており, 日本人観 光客も増加の一途をたどり, 1989年55万人が来タイした。カンチャブuri地区 の観光客増加, 日本企業進出等で日本語に対する関心が高い。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 日本語教授歴のある人 大学卒					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ^{平成}昭和 2年 1月 25日

調査者氏名

655 90019

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タイ	(現地公用語) JAPANESE TEACHER (日本語) 日本語教師 691	新規 交替	(男) 人 (女) 1 人 (男女不問) 人	年 月 早い時期	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Department of General Education, Ministry of Education (日本語): 普通教育局 文部省					
② 隊員勤務先名称: Phrakhanang Phitayalai School 日本語名称(フナタグビニヤミ中高校) 所在地: バンコク市内 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 全生徒数 3,010人(高校生 994人) 教師数 178人 17クラス 30人~40人 日本語は選択外国語(フランス語, ドイツ語, 日本語)の一つ, 1986年より開始された。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 外国語セクションの先生					
② 技術の範囲: 初級日本語の教授					
③ 業務の形態: 高校生(男女)に対する授業(現在 6時間/週だが 12時間/週に増したい) 3グループ x 2時間/週 = 6時間/週 ・日本文化紹介 ・カウンターパートの育成 ・教材開発					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: スパイスィ テンマイ (女性 既婚 38歳) 現在日本語を教えているが(4年間)本来は英語の先生 3年間日本語夜間クラスで学ぶ					
⑤ 現地で利用できる機材: 教科書(日本語初歩(国際交流基金), にほんのきと工II(AOTS)) LL教室, ビデオ PAL方式, ラジカセ)					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: タイ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: タイでは日本企業の進出がめざましく, 日本語学習者は増加の一途をたどっている。そこで高校レベルでも, 日本語を学ばせたいという考えがある。同校も開設後(1986年開設)おかげで, 学習教材の整備, カウンターパートの育成などが期待される。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 日本語, 日本語教育について教育を受けた人					
※ 事務局記入 194					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ^{平成}昭和 2年 3月 10日

調査者氏名

松尾邦義

(14690003)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
シリア	(現地公用語) Japanese Language (日本語) (691)日本語教師	新規 交替	(男) 人 (女) 人 男女不問 1人	2年3月 2月15日 2月15日	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Scientific Studies and Research Center (SSRC)					
(日本語): 科学技術調査センター - Game Technology					
② 隊員勤務先名称: HIAST (Higher Institute for Applied Science) 日本語名称 (SSRC付属) 高等応用科学技術学院					
所在地: ダマスカス市内 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: HIASTはSSRC内の教育機関として1983年に設立された、特に科学者、技術者、科学教育者養成を目的とした学院(大学レベル or even higher)で、学生数250人。アカデミックレベル(特に数学、自然科学、工学)は非常に高い。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 25人が同時に語学学習出来る語学学習教室(L.L.装置, audio-visual aids, head projection付)。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: HIAST付きの語学教師。					
② 技術の範囲: 初級、中級レベルの日本語を authorized された Xソフトで、科学的に教授する技術、教材作成の技術、カリキュラム作成の技術、教室運営の技術。					
③ 業務の形態: 週3、4日、1日4時間(午前2時間、午後2時間)の授業と標準に等なる。対象は基本的にHIASTの学生(18~22才)であり、必要に応じてSSRCの職員(JICA研修生、前日語研修生、帰国研修生のための中級コース、日本文化、日本語の習得の中心を置いた職員のためのコース)向けの語学教室も手がける予定である。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: なし。					
⑤ 現地で利用できる機材: 上記(1)④で述べた設備が利用出来る。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: 英語、日本語、アラビア語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 日本語専門委員、国担当、スワフ、職種別担当への特別のお願い: これ以上望み難い程の立ち上げた受入先で、隊員が業務に専念出来る環境です。しかし一方、今後の当国における日本語教育の方向付けを決定しかねない重要なこの要請は念んごあり、是非とも特別の御配慮をお願いいたします。技術者、人物とも最上質の確保にたたくため、巧みお願い致します。					
* 受入希望の背景と受入国の期待については、次頁(5)の調査表所見をご参照下さい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件は必ず○印で囲むこと): (日本語教師の資格)					
(日本語教師としての経歴) 英語力、4年制大学卒以上、					
外人の科学技術者(の理工系の学生)に日本語を教授した経験。教材作成の経験。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊受入希望調査表

二年度春募集90006

記人 平成 2 年 3 月 1 日
調査者氏名 米崎 英朗

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名*
チュニジア	(現地公用語) PROFESSEUR DE JAPONAIS (日本語) 691 日本語教師	— 交替	(男) 人 (女) 1 人 (男女不問) 人	3 年 1 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): MINISTERE DE L'ENSEIGNEMENT SUPERIEUR ET DE LA RECHERCHE SCIENTIFIQUE (日本語): 高等教育・科学研究省					
② 隊員勤務先名称: INSTITUT BOURGUIBA DES LANGUES VIVANTES 日本語名称 (ブルギバ現代語学院) 所在地: 47, AVENUE DE LA LIBERTE, 1002 TUNIS 主要都市 (チュニス) から 0 km					
③ 事業規模及び内容: 同校は、チュニス大学の一機関であり、バカロレア (大学入学資格試験) を取得した者が入学する。四年制で学生数は約 900 名、通訳翻訳科と複合言語科の二つの科があり、英・独・仏・西・伊・露・中・日の諸言語が学ばれている。夏期・夜間の一般公開講座ではアラブ語も教えられている。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 町の中央に位置し、大通りに面した五階建ての建物で、別館と図書館を備える					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 複合言語科の日本語専攻科における日本語の教員					
② 技術の範囲: 日本語教授直接法					
③ 業務の形態: 日本語専攻科には約 60 名の学生がおり、各学年 1 クラス 15 名前後で週に 8 時間の授業があり、学期は 10 月 1 日から 6 月末までで、年間の規定授業時間数は約 230 時間。7 月中旬の判定会議で年度終了となる。主として日本語による直接法授業を行い、1・2 年は基礎文法と会話が中心であり、3・4 年は文法事項の他に日本事情や日本文化に関する教材が用いられている。その他日本語弁論大会、夏期合宿等、様々の試みが隊員のイニシアティブで行われている。本年は新しい試みとして、夏期休業中を利用した一般向け公開講座が計画されている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 13 年の初等・中等教育を修了した 19~26 才の学生が対象。また、現在同校の卒業生がカウンターパート (臨時職員) として隊員・学校間の業務調整にあたっている。					
⑤ 現地で利用できる機材: スライドやテープレコーダー、ビデオ、LL 教室等一応の視聴覚機器を備えているが、旧式で故障したものが多い。コピー機、ワープロは隊員専用の物があり、ビデオ機材は JOCV 事務所から借用できる。					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: 授業の多くが外国人教師によって行なわれている。(平成 3 年 1 月現在協力隊員 2 名)					
⑦ 使用する言語: 日本語・仏語 (英語・アラビア語)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 1977 年の日本語専攻科設置以来、協力隊員により日本語が教授されている。アフリカにおける最初の日本語科であり、今後チュニジアと日本との関係がより深まるにつれて、さらに意義のある役割が担えるようにとの大きな期待がある。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印をつけること): ○大学卒、○日本語教授法の知識があり、○3 年以上の教授経験もしくは公立学校等の教諭経験のある者。活発な学生達を導き、ベテランの教授陣と対等に渡りあえる気力と情熱のある者、○年輩者が好ましい。					
本事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

平成 昭和 2年 3月 2日
 記入
 調査者氏名 和中恵子
 小林育夫(調)

31090017

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ボリビア	(現地公用語) Profesor de Idioma Japonés (日本語) 日本語教師(691)	新規 (交替)	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	平成 3年5月 現地着	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Universidad Católica Boliviana (略称 U.C.B.) (日本語): カトリック大学					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称() 所在地: Av. 14 de septiembre 4807 Esquina Calle 2, Obrajes ^{La Paz} 主要都市(5/102市内) カ					
③ 事業規模及び内容: 学士資格コースとして企業経営、経済、心理学、社会コミュニケーションの4学部(各5年制)と高等専門技術コースとして広告宣伝学、観光学の2学部(各3年制)の6コースがある。必修コースとして、農業経済、企業経営、農業企業経営の3コースがある。生徒数は1,000~2,000人程度。1966年5月14日創立。(学校案内のコピー添付)					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 鉄筋校舎の他に、事務室、礼拝堂、図書室、音楽室、喫茶店、バスケットコート、サッカーグラウンド等がある。(写真添付)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教授: 自由選択科目としての日本語講座を担当し、学生に単位を与える資格を有す。					
② 技術の範囲: 国際交流基金編「日本語初歩」をテキストとして、全くの基礎から初級レベルのマスター(テキスト終了)までを目指す。					
③ 業務の形態: テキスト「日本語初歩」を2年間(4学期)で終了する。レベル日本語I~IVの4レベル。 現在生徒数は1クラス約5~10名。各クラス英、週2回、1回90分の授業。今学期(1990年2月~)の 時間割予定: 日本語I-A... 火・木 9:30~11:00, I-B... 火・木 16:30~18:00, 日本語II... 月・金 9:30~11:00, 日本語III... 月・金 11:15~12:45 (現在のところ日本語IVを開講するかどうか未定)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートなし。対象者はU.C.B各コースの専門課程にいる学生。18才~25.6才。学生はほとんどボリビア人で日本語学習歴はない。					
⑤ 現地で利用できる機材: テレレコダグ、ワードプロセッサ、スライド(国際交流基金編の月シス、場所シス、生活シス)、ビデオ(ヤンソンと日本の人々)以上日本語教師用。コピー機(J.O.C.V)、テレビ、ビデオデッキ、スライドスクリン。映写機についてはU.C.Bにて管理。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: U.C.B.日本語講座設定は日本大使案件によるという特殊の背景がある。U.C.Bには自由選択科目として、他に英語と仏語があり、この2か国語と同様、正規科目として根付かせることが期待される。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○大学卒 ○日本語を外国人に教えた経験を有する者。日本語教授法を学んでいること。					
※ 事務局記入					

14/17

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成元年12月5日
調査者氏名: 本間 誠

31990013

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期
コロンビア	(現地公用語) IDIOMA JAPONES (日本語) 691, 日本語教師	新規 交替	() (男女不問) ↓	年 月
(1) 配属先				
1. 配属先名称 (現地公用語) UNIVERSIDAD NACIONAL				
(日本語) 国立大学				
2. 隊員勤務先名: CENTRO DE IDIOMAS EXTRANJEROS 日本語名称 (外国語センター)				
所在地: CALLE 45 CARRERA 30 BOGOTA 主要都市 (ボゴタ市) から キロ				
3. 事業規模及び内容: 国立大学に併設されている外国語センターで、英語、ドイツ語、フランス語等のコースがあり、 学生用の必修コースと、一般向け公開講座がある。				
4. 設備概要: センター管理棟 (授業は大学の教室を使用)				
(2) 隊員の業務内容				
1. 隊員の業務上の地位: 語学講師				
2. 技術の範囲:				
3. 業務の形態: 公開講座として、学生及び一般人に対し授業を行う。対象が一般人も含まれることから 講義は夕方に集中している。				
4. 対象者及びカンパニーの技術水準、学歴・年齢: なし				
5. 現地で利用できる機材: 日本語教本各種。				
6. 第3国人等の配置状況: なし				
7. 使用する言語: スペイン語				
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: これまで一辺倒だった国民の関心が日本の製品があふれてく るにつれ、日本の工業力、経済成長について興味を持つ国民が増えてき、日本語についても関心を持つよう になった。				
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○で囲むこと): 大卒、経験1年程度				

198

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

平成 昭和 2年 2月 14日
 記入

調査者氏名 倉又雅広
 (古賀陽子)

41690008

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
トンガ王国	(現地公用語) Japanese Language Teacher (日本語) 日本語教師 (691)	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 人	1990年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Atenisi Institute (日本語): 教養省アテニシ学院					
② 隊員勤務先名称: Atenisi Institute University Div 日本語名称(アテニシ学院 大学部) 所在地: マクアロア 主要都市(マクアロア)から 3 キロ					
③ 事業規模及び内容: アテニシ学院は高校部と大学部からなり 高校部の学生は400名弱 大学部は100名ほどの学生がいる。大学部には、外国人、トンガ人教師が10~15名ほど いる。当大学部では、associate (短大)と Bachelor (学士)の資格が得られる。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容 大学部の日本語教師					
① 隊員の業務上の地位:					
② 技術の範囲: 初級・中級・上級の日本語学習者への日本語指導					
③ 業務の形態: 日本語 初級コース 週4コマ(1コマ1時間) 約30名の学生 中級コース 週4コマ() 5~7名の学生 上級コース 週4コマ() 3~4名の学生					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 年令18才~24才(高校終済)対象。 学生の出席率は、80~90% ノースはゆくりだが非常に熱心な学生がいる。					
⑤ 現地で利用できる機材: 黒板、カセットテープコーダー、スライド映写機					
⑥ 第3国人等の配置状況: 外国人教師が現時点でアメリカ人2名、トンガ人2名(多1時7~8名)					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 大学資格検定試験の日本語採用、年々増えつつある日本人旅行者、 日本との貿易など日本人の日本語学習熱は高い。又トンガは親日的民族である。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○大学卒業以上 ○日本語教育の実務経験					
※ 事務局記入					

199

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 60 年 9 月 10 日

調査者氏名

江畑 義徳



88/26
(235.)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) Science Teacher	<input checked="" type="checkbox"/> 新 規	(男) 人	65年 1月	
	(日本語) 理数科教師 692	<input checked="" type="checkbox"/> 従 員	(女) 人		
			(男女不問) 17 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education					
(日本語): 教育省					
② 隊員勤務先名称: Harambee Secondary Schools 日本語名称(ハラニバー中学校)					
所在地: 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 生徒数50名程度(各学年1クラス、Form I~IV)が300名程度(各学年2クラスおおよそ3クラス)の中学校。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 一般的には教師向け住居が敷地内にあると云うが、電気・水道設備の無いところもある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教師					
② 技術の範囲: 日本の中・高校程度の数学・物理・化学・生物の3教科2教科程度を担当する。					
③ 業務の形態: 月曜日の金曜日まで、1日9時間(1時間40分)、2日45時間ある授業数のうち、20~30時間の理数科科目を担当、また課外活動としてのクラブ活動や体育の指導を行なう場合がある。					
⑤ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 月度生徒の年齢は14才~20才程度、カウンターパートは無い。					
⑥ 現地で利用できる機材: 物にはなし。実験室がある学校も入っているが、十分な実験器具がそろっていないところは多い。					
⑦ 第3国人等の配置状況:					
⑧ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ケニアの中学校は、まだ教師不足に悩まれているところが多く、特にハラニバー中学校においては深刻である。しかしながらケニア政府は教育の質の向上をめざして、外国人ボランティア教師の採用に対しては、夜も休まずに課している。この条件に合うボランティアであれば、大いに受けたいという意向である。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○大学理数卒 ○教員免許(理科および数学)					
○教師経験1年以上 ○十分な英語会話能力					
※ 事務局記入					

200

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 2年 2月 16日

調査者氏名 ケニア 事務所長

(23590002 ~ 23590009)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) Science Teacher (日本語) 理数科教師 692	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 8人	2年 12月 3 3	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education (日本語): 教育省					
② 隊員勤務先名称: Harambee Secondary School / 日本語名称(ハラビー中学校) 所在地: 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 生徒数 100名程度(各学年1クラス, Form I ~ Form IV) から 200名程度(各学年2クラス)の中学校					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 一般的には教師用住居が敷地内にあるところが多い。電気・水道のないところもある					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教師					
② 技術の範囲: 日本の中学・高校程度の数学・物理・化学・生物のうちから2教科程度を担当する。					
③ 業務の形態: 教室型 月～金曜日まで 20～30時限の授業教を担当 (1日9時限, 週45時限, 1コマは40分) また体育、課外活動の指導も望まれる場合がある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 対象生徒は年齢14才～20才位					
⑤ 現地で利用できる機材: 特になし。実験室がある学校でも充分な実験器具がそろっているところは少ない。					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ケニアの中学校はパブリック(公立校とハラビー校)と私立校に分類される。隊員が活動するハラビー校では特に有資格と経験のある理系教員が不足している。隊員の資格・条件は厳しいが、これに見合う隊員であればケニア側も大いに受け入れたいとの意向である。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○大学(理系学部) ○教員免許 ○教員経験1年以上 英語力 ○2次隊 or 3次隊					
※ 事務局記入 201 ~ 208					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

平成 2 年 2 月 16 日
 記入 船橋

調査者氏名 井澤 暢 吉村 稔
 リベリア調整員

239-90-010

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
リベリア	(現地公用語) Science and Math Teacher (日本語) 692 理数科教師	新規 <u>交替</u>	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	2年12月	
(1) 配属先 (63/2, 井澤暢)					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education (日本語): 教育省					
② 隊員勤務先名称: Zwedru Multilateral High School 日本語名称(スウェーテル実業高校) 所在地: Grand Gedeh County (North East side) 主要都市(Monrovia)から400キロ					
③ 事業規模及び内容: 電気科, 家政科, 商業科, 農業科, 自動車科, 製図科 を有する実業高校。生徒数約700名 教員数約40名 7年~12年(日本の中学と高校)が在学している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容 9年~12年(日本の高校1年~3年)に対し 数学・物理・化学(生物)					
① 隊員の業務上の地位: 教員					
② 技術の範囲: 日本の高校1年までの知識で充分対応可能な 技術レベル					
③ 業務の形態: ・週 20~30時間の授業を受け持つ ・理科は、その年の他の教師の状況により担当する 科目が変わる可能性はある(物理 化学 生物)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: カウンターパート無し 同僚の数学教員 インド人 ガーナ人 スーダン人					
⑤ 現地で利用できる機材: 特に無し					
⑥ 第3国人等の配置状況: 約40名の教員の中2外国人は約30名(ほとんどはアフリカ人)					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 不足している数学教師 理科教師を補うメンバー を期待している					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <u>大卒</u> ・97人数(100人近く)の生徒を相手に授業を12か月バリエーション が必要。授業内容は高度でない為 専門的知識は必要とせず					
※ 事務局記入 209					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

平成 2 年 1 月 24 日
 記入 昭和

調査者氏名 相賀裕嗣 吉村 稔
 リベリア調整員

(239-90-011)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
リベリア	(現地公用語) Math & Sci. Teacher (日本語) 理数教科教師(692)	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	3年 / 月	
(1) 配属先 (63/2 相賀裕嗣)					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education (日本語): 教育省					
② 隊員勤務先名称: ソンソ 教員養成校 日本語名称 Zorzor Rural Teacher Training 所在地: Fissebu, Zorzor District, Lofa County 主要都市(Zorzor)から 8 時間					
③ 事業規模及び内容: 高校卒業した者と対象にして教員養成校(短大扱い)である。学生数 約100名の2年制。主として数学科・文学・社会科学・教育・農業の6学科のうちから 属し本校の授業を受けると同時に、附属中学校にて教育実習をするという。という					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 学生寮(4)、図書館、教室(8)、附属小中学校、理科実験室、 サッカー場					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 理科・数学の教師					
② 技術の範囲: 理科系の科目を中心として授業を行なう。と同時に、学生の附属中 学校での教育実習の評価アドバイスを担当する。					
③ 業務の形態: 大きく2つに分けると、授業と学生の附属小中学校における実習の評価が あり、午前中を中心に理科・数学の授業を行なう。また理科の授業は講義3hrと実 験2hrで構成され、実験には色々な工夫が必要であり、苦勞させられることもある。教育 実習の評価アドバイスも午前中の授業の合間や午後に行われ、その他、附属小中 学校にて放課後、または理科以外の教員に教育的な相談(教育心理学、児童発達 等)を担当することも有り得る。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 学生は全て高校卒業後に入学して来 て10年経過後10~20年経過後入学する年齢の学生をいじめればかまいません。					
⑤ 現地で利用できる機材: ストレッチ印刷機、タビラサー、コピー、黒板固定具、各種 理科実験器具、しかし、全ての機材の老朽化が激しく、完全なものとは言えな い。					
⑥ 第3国人等の配置状況: カン人(2)、ソソ人(1)、アフリカ人(2)、日本人・JOCV(1)					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: リベリア国内には理数教科の教師が不足しており、本校 でもカン人、ソソ人、アフリカ、日本の第3国に頼るというのが現状である。この様な情 況の中でJOCVによる理数教科教師は、必要不可欠と云えるであろう。本校で卒業し た学生が理数教科の教師として活躍する日まで、必要であろう。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 理科系学部(大学卒)の者、日本に於いて 教職経験がなければ(2年以上)ある者、電気水道等にはいかなる経験も得る者であら ば男女は問わない。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

平成 2年 2月 8日
 記入 昭和

調査者氏名 伊村 昇

リベリア調整員 吉村 稔

(239-90-012)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
リベリア	(現地公用語) Math-Science teacher (日本語) 理数科教師(692)	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	平成 3年 1月	
(1) 配属先 (C63/2, 伊村昇)					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education (日本語): 教育省					
② 隊員勤務先名称: The St. Paul Parish High School 日本語名称(セントパウルパリス高校) 所在地: クリンビル 主要都市(モンボア)から 200 キロ					
③ 事業規模及び内容: 私立のミッション系の高校で 中学課程も含む。 生徒総数 約70名。(クラス10名前後) 教師数 8名(校長も含む)					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 2棟の2階建て校舎。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教師					
② 技術の範囲: 高校課程の物理及び数学を教える。理数科教師が足りない場合は、中学課程の数学を受け持つ事もある。					
③ 業務の形態: 日曜日から金曜日までの勤務時間は午前8:00～午後1:30までであり、 中学3年生及び高校3年生を対象に土曜学校がある。 その授業を受け持っている場合は、土曜日も出勤するようになる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: _____					
⑤ 現地で利用できる機材: サインセンターという施設から、物理 数学等のテキスト、 実験器具等も借りる事ができる。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 利人・ジュリオ等					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 理数科教師の不足により、科学分野のみならず 数学分野をも教える事が可能な教師が求められている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと) 理工系の大学を卒業した者					
※ 事務局記入 211					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ^{平成}昭和 2 年 3 月 14 日

調査者氏名 筒井 昇

272-9002/ ~ 90035

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Science Education	新規	(男) 人	2年12月	
	(日本語) 理科教科教師	交替	(女) 人 (男女不問) 15人		
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Education					
(日本語): 教育省					
② 隊員勤務先名称: 9市, 32町, 47村, カララサの州 (日本語名称)					
所在地: 主要都市 () から キロ					
③ 事業規模及び内容: センタール-27-11は全国21公立立舎の世 288校。11学校23の進学率 3~8%、OLIVILに付て教える学校と、ALVILに付ての学校2ある。(ALVIL校約60校)、生徒数は1校約400人程度。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 各教科の教師					
② 技術の範囲: 日本の中学校、高校の内容を教える技術。					
③ 業務の形態: 通常担当教科1科目のみを週24時間(限)教える。1時限は40分。二学期制2あり、学期毎の試験問題の作成と成績付けを行なう。2. 学期毎の休みにホノルルに出勤し、次の学期の準備をする義務がある。又事務所(JOLV)で行なう授業研修訓練、語学訓練に出席し、理科教科教師分科会にも112は教材の作成を行なう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: OLIVIL: Form 1~4. 13才~17才。ALVIL: Form 5, 6. 18才~19才。同僚の教師は学士又はテンプル資格					
⑤ 現地で利用できる機材: 公立校に於ける実験設備、器具は良好である。私立校は公立より平均2倍程度ある。					
⑥ 第3国人等の配置状況: イギリス、ドイツ、ノルウェー、フィンランド、スウェーデン等のボランティア					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 独立直後、教育熱の高まりの爆発的な増加であり、センタールの進学率を20%を越える勢112ある。急激な増加は教師の不足と教育内容の低下を招き、従って、1時限取りやめたり外国人の教育現場への導入は、二数年見込され、最近では積極的に教師不足を外国人に頼る傾向がある。この傾向の中、科学技術の発達した日本の理科教科の派遣は、国の教育の発展に大きく寄与するものと期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):					
○大卒(理系又は教育学部) ○教員免許、経験2年以上、○25才以上。					
○2次隊派遣					
※ 事務局記入 212 ~ 226					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ^{平成}昭和 2年 1月 27日

調査者氏名 古賀 晃
大芝 博明

2A3900/2

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
カンビア共和国	(現地公用語) Science & mathematics teacher (日本語) 692 理教科教師	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	平成3年 4月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF GENERAL EDUCATION YOUTH & SPORT. (日本語): 初等教育青年スポーツ省					
② 隊員勤務先名称: Mpika Boys Secondary School 日本語名称(レカ男子中高等学校) 所在地: Mpika, Northern Prov. Zambia 主要都市(カチマ)から240キロ					
③ 事業規模及び内容: 生徒数約850名。シニア2学年(各4クラス)、シニア3学年(各3or4クラス) 小学校を卒業した者に、一般的基礎教育を行う。教員数は約30名。ただし理科、数学科の教員は少ない。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 教室、卓球室、事務室、ホールのランド、P.U.(アロダクションユニット)の畑。 教員用住宅等(別図参照)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 一般教員と同様					
② 技術の範囲: 日本の高校1,2年程度ぐらいまでの数学、理科を教える。					
③ 業務の形態: 数学、理科共に教師不足が深刻のため、数学科は理科のとりかえを並びかぎりのクラスを受け持つことに合意し思われる。現在(平成2年1月)数学教師2名(各日本人ボランティア)及び理科教師3名(うち2名はがた)である。1人あたり5クラスから7クラスを受け持ち、週30~35時間の授業を受け持つ。授業形態は一般的に教授法で行われている。土日は休み(ただし日曜の場合のみ)、一年は3学期に分かれていて、学期間には1ヶ月ぐらいの休みがある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 生徒の年齢はそれぞれ、8年生(シニア1年)は14~16才、最高学年の12年生(シニア3年)は18~20才ぐらい。					
⑤ 現地で利用できる機材: 英国発行の教科書は豊富にある。ただし生徒一人一人は行っていない。理科の卓球は卓球器具が不備のためほとんど休止で終えている。国内にも卓球器具は不足しており、化学の卓球等はほとんどない。					
⑥ 第3国人等の配置状況: がた人 教師2名(2名共ボランティアではない)					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 理科、数学教師の不足は深刻で、今後も減ることはあっても増えることはないと思われる。その様な状況の中、理教科教師のボランティアは大変期待されている。日本人の技術、知識には絶対的評価が与えられており、受入国側としては、現在のJOCVボランティアの10倍の人員を希望したいと言っている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○大学卒業(理工学部、教育学部)、○英語の読字力、スポーツが得意と望ましい。(サッカー、テニス、剣道)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 年 / 月 日

調査者氏名

佐藤 孝子 (調整員)

28390013

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガンビア	(現地公用語) SCIENCE TEACHER (日本語) 692 理数科教師	新 規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) / 人	平成 年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF GENERAL EDUCATION, YOUTH AND SPORTS. (日本語): 初等教育青年スポーツ省.					
② 隊員勤務先名称: MBALA SEC. SCHOOL 日本語名称(ムバラ中高等学校) 所在地: P.O BOX 420300, MBALA 主要都市(ムバラ)から 0.5 キロ カサマ 180					
③ 事業規模及び内容: 生徒数 1400名(内女子400名) JUNIOR (GRADE. 8, 9, 600名) SENIOR (GRADE. 10, 11, 12, 800名). 教師数 44名					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 教師数 23. 実験室 5. (化学, 生物, 物理, 地質, 農業) ラクコン・ソ. (家政, 工, 音楽)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教師 (数学 & 化学 等)					
② 技術の範囲: 英語で数学 & 化学を教える。理科教科を教える。ムバラ 5校に赴き 11. 3クラスを授業を行う。(高校レベル)					
③ 業務の形態: 1コマ 40分あるが平均 30分以下で教える。1日 8コマ 週 40コマある。土日の原則として休みがあるが、週末に生徒指導を行う事もある。他教科によるのは実験や、スポーツ指導を行う程度。学期末に口頭試験の作成と採点も行う。現在、理数科教師数 4名 内、化学 1名、数学 1名、生物 1名、物理 1名のみ。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 15才 ~ 20才位の子。日本の高校生に相当する。					
⑤ 現地で利用できる機材: 一般実験器具等は日あるが裁量以上に有るとは云わず。机上に無い。					
⑥ 第3国人等の配置状況: ガン人 2名。数学と生物を教える。					
⑦ 使用する言語: 英語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 毎年、教師の解職が増加している。深刻な教師不足がある。この教師不足を補う事がひとつの目的であるが、教師の質も余り良くはない。量、質ともに外国人教師及びボランティアに期待しているといふ事がある。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○理系大卒。教師経験が有らなければならない。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 昭和 2年 2月 28日

調査者氏名 倉又雅広
(中畑 要)

41690009

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
トンガ王国	(現地公用語) Scienc Maths Education (日本語) 理数科教師 (692)	新規 <u>交替</u>	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	1990年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education (日本語): 教育省					
② 隊員勤務先名称: Tavaiu High School 日本語名称(ババウ高校) 所在地: Nciafu Tavaiu 主要都市(ヌアフウ)から270キロ					
③ 事業規模及び内容: 1984年日本の無償援助で校舎建設 1985年3月開校 公立高校の1つ 生徒数約600人 教師数約40人					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 普通教室16 理科実験室2 9(9)室1 技術実習室2 調理室1 図書室1. ホール・グラウンド他					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 理数科教師(トラスターティーチャー)					
② 技術の範囲: 日本の数学の基本事項. 中学から高校1年程度					
③ 業務の形態: 1週15時間 教学のみ担当. 今後. 時間数に関しは. 増すと見られる.					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 教員養成校の卒業生や海外の大学の卒業した人					
⑤ 現地で利用できる機材: 教室は53人. 黒板. 又. 日本からのAIDで理科実験器具一式					
⑥ 第3国人等の配置状況: VSO 1人. その他外人教師 数人.					
⑦ 使用する言語: 英語.					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: スタッフの人数不足. マンパワー的存在.					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○(教員経験3年以上) ○(大学卒以上) コンピューターについての知識があれば尚良い.					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ^{平成}昭和 2年 3月 12日

調査者氏名

ホンデュラス事務局

249-90-021 ~ 249-90-023

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンジュラス	(現地公用語) Maestro de Primaria (日本語) (693) 小学校教諭	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 〇人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Educación Pública, Dirección General de Educación Media (日本語): 文部省 中等教育局					
② 隊員勤務先名称: Escuela Normal 日本語名称(師範学校) 所在地: 未定(全国に9つあるNormal校の1校) 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 中等教育局の教育再教育プロジェクトに就き、師範学校の現職教員及び 師範学校入学生徒に算数、数学の指導法を教える。隊員間で作成した指導法の小冊子及び各自の力量をもとに全国規模で数学科分科会レベルの向上を目指す。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 印刷機、複写機等					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 数学科教師					
② 技術の範囲: 日本小4年生から中学3年生までの数学(算数)の指導法を教える					
③ 業務の形態: 将来小学校の先生となる師範学校の生徒の算数、数学の両方指導法の向上確立を目的とし、第一にその師範学校の先生に対し上記の指導法を教えることに力を入れ、前記の目的を達成させる事が大切であり、次に生活環境、慣れ、語学力も向上した頃には許される範囲で直接生徒に教える可能性もある。また、生徒は中学校を卒業している者であり、できれば日本の国教1.2(3)年生までの知識を教授法と身に付けている事が望ましい。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 生徒: 16才~22才(中学校教育終了) 師範学校の教員: 高等師範学校卒以上					
⑤ 現地で利用できる機材: 717, 印刷機, 複写機					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 実社会で特に必要となる算数、数学のレベルが低く、これを改善する為のプロジェクトにて期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○小学校での現職経験 3年以上 算数科研修経験が深ければ尚良い。					
※ 事務局記入 230, 231, 232.					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 2 年 2 月 15 日

調査者氏名 小川 郁子
ホンデュラス事務所

849-90-024 ~ 849-90-025

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ホンデュラス	(現地公用語) Maestro de primaria (日本語) (69)小学校教諭	新規 <u>交替</u>	(男) / 人 (女) / 人 (男女不問) 人	平成 3年8月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): <i>Ministerio de Educación Pública Dirección General de Educación Primaria</i> (日本語): 文部省初等教育局					
② 隊員勤務先名称: <i>Sección Pedagógica</i> 日本語名称(現職教員研修部) 所在地: <i>テグシガルハ</i> 又は主要都市 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: <i>5カ年計画の短期クルーを実施し、小学校教員の基礎学力を向上させるためには、継続的クルーを行うことが良策との結論に達した。また、技術教育・中等教育において生徒の基礎学力(小学校段階での指導)が不十分であり、思いうるに指導できないことから、小学校教育の充実が必要である。そのため</i>					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): <i>Unidad técnica</i> を中心とし、小学校教員再教育プロジェクトが今年度始められた。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: <i>プロジェクトの事実上の推進者</i>					
② 技術の範囲: <i>小学校教員の経験があれば充分だが、算数科研修経験があればなお良い。(小学校での現場経験がなければ難しい。)</i>					
③ 業務の形態: <i>現職小学校教員の算数科における学力の向上と、児童の学力の向上を目的とし、当国の初等教育のレベルを向上させることが目的である。そのために次の活動を行う。</i> ・現職教員対象の研修会(継続的に行う。内容は小学校算数科の基礎的内容と指導法) ・試行実験研究(前年度研修を受けた教員のうち5人がブロックアップされ本校にて研修を行い、児童の学力からその効果を調べる。隊員はそのアドバイザーとして活動する。)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: <i>カウンターパートは Sección Pedagógica の指導官で師範学校卒業後、小学校教諭、指導主事を経験している。</i>					
⑤ 現地で利用できる機材: <i>すべて揃っている。</i>					
⑥ 第3国人等の配置状況: <i>なし</i>					
⑦ 使用する言語: <i>スペイン語</i>					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: <i>技術教育・中等教育の実態、5カ年計画の結果をふまえ、今年度よりプロジェクトが始められたが、これは全国規模のプロジェクトにして行きたいホンデュラス国の希望であるので、その基盤作りとして、期待は非常に大きい。</i>					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <u>小学校での現職経験</u> 3年以上 算数科研修経験があればなお良い。					
※ 事務局記入 <i>233, 234,</i>					

青年海外協力隊派遣希望者入希望調査表

記入 平成 2 年 3 月 1 日

4199003

ハニロキ

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
	(現地公用語) INDUSTRIAL ARTS TEACHER (日本語) 674 技術科教師	新規 <input checked="" type="checkbox"/> (交)	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	02 年 12 月	
① 配置先 ULIMASAO COLLEGE					
② 所属先名称(現地公用語): ULIMASAO COLLEGE (日本語): ウリマサオカレッジ					
③ 隊員勤務先名称: ULIMASAO COLLEGE 日本語名称(ウリマサオカレッジ)					
所在地: サバイ島パラウリ地区バロア村 主要都市(Apia)から 60 キロ					
④ 事業規模及び内容: 生徒数約300名 Form1(中1)から Form5(高3), 917 Technical 特別クラス					
⑤ 設備概要(写真添付が望ましい):					
⑥ 隊員の業務内容 技術系教師, 機械科					
⑦ 隊員の業務上の地位: 教師					
⑧ 技術の範囲: 中学の技術系, 工業高校の機械科					
⑨ 業務の形態: Form1(中1)から Form5(高3)までの各クラスに対し 週2~4時間の技術科を教育。 また 特別クラス(Technical class) 木工科 機械科の 生徒に対する教育					
⑩ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 対象者: 技術科(中~高3) 特別クラス(高年 18~23才) カウンターパート教育中 1名					
⑪ 現地で利用できる機材: 各種工具, 木工用機械, 旋盤, ドリル, ボール盤 金属加工用器材					
⑫ 第3 国人等の配置状況:					
⑬ 使用する言語: 英語, サモア語					
⑭ 受入希望の背景と受入国の期待: 現在, カウンターパートを 1名 基礎から教育して いる時期で, 現在の教育水準を維持して教育を継続するために, あとしばらく の隊員派遣が必要。サバイ島唯一の技術科, Technical 教育施設 のために受入国の期待も大きい。					
⑮ 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 技術系教育経験者が望ましい。また工業高校機械科の教育 ができること。学校での教育にむかふため, 語学力が必要					
※ 事務局記入 235					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

33/36

記入 ~~1988~~ 年 3 月 2 日

調査者氏名 阿部 幸子

253-90013

受入希望職名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
コシエール	(現地公用語) Garderie (日本語) 幼稚園教師 695	新規 交替	(男) 1人 (女) 1人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministère des Affaires Sociales et de la Promotion de la Femme (日本語): 社会福祉婦人省					
② 隊員勤務先名称: Direction de la Condition Feminine (日本語名称: 婦人局) 所在地: B.P. 623, Niamey 主要都市(ニヤメ)にあり					
③ 事業規模及び内容: 婦人局は婦人行政全般とその事業の具体的な実施を司り 内務部、婦人活動促進部、婦人協会のある。全国7県に支局、各地に婦人 センターがある。婦人センターでは婦人活動に際する各種の講習会、セミナーが ④ 設備概要(写真添付が望ましい): 用意される。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 指導員					
② 技術の範囲: 幼児教育全般、幼稚園又は幼児教育施設運営の指導 幼児教育カリキュラム策定					
③ 業務の形態: 婦人局本局に席をおきニヤメ市内3地区内4ヶ所の幼児 センターでの指導実践を通じてコシエール人指導員への指導助成に あたる。又、本局において幼児教育に関する指導計画、教材 作成、整備等を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 幼児209-のニヤメ人指導員は幼児 教育についての専門的知識はたしてない。25~32才。					
⑤ 現地で利用できる機材: 1 実質的カウンターパートは婦人活動促進部に4名、25~42才 [Chef de Divisionはソワソワの大学卒、他はリセ卒]					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: フランス語 (コシエール語)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: コシエールには幼児教育指導者を養成する専科校がた りて一歩進んだ生活改善指導員(Animatrice)が幼児教育に携わっ ているのが実状である。幼児教育の制度が確立してはいる日本の協力隊員の受入れ により幼児教育の実践を学びコシエール人指導員を育成したいとの希望がある。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
① 幼児教育の実務 5年以上					
② 幼稚園教師免許					
※ 事務局記入 236					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

35/36

記入 ~~昭和~~ 2年 3月 2日

調査者氏名 阿部 美子

253-90014

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ニジェール	(現地公用語) Gardezie (日本語) 幼稚園教師 695	新規 交替	(男) 人 (女) 1人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): <i>Ministère des Affaires Sociales et de la</i> (日本語): <i>社会福祉婦人省</i> <i>Promotion de la Femme</i>					
② 隊員勤務先名称: <i>Association des Femmes au Niger</i> (日本語名称: <i>ニジェール婦人協会</i>) 所在地: <i>B.P. 2818, Niamey</i> (AFN) 主要都市 (ニジェール内) <input type="checkbox"/> キロ					
③ 事業規模及び内容: <i>婦人の地位向上と社会参加による国家建設への貢献を目的として</i> <i>1975年9月12日ニジェール唯一の婦人組織である。婦人省婦人部の管轄下で</i> <i>本部をニジェールに置き、全国各府の婦人会 AFNのメンバーである。全国7州に地区本部、地区本部</i>					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): <i>1層のレンガ造りの校舎と居る。</i> <i>ニジェール国内に設置された幼稚園は3教室、幼稚園、保健室。</i>					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: <i>指導員 (Instituteurice)</i>					
② 技術の範囲: <i>幼児教育全般 (先達、知識)、幼稚園又は幼児教育施設</i> <i>運営の知識、幼児教育カリキュラム策定、教材作成</i>					
③ 業務の形態:					
<i>AFN ニジェール婦人会 (Centre de Formation des Aides</i> <i>Maternelles) に所属する幼稚園において、幼児教育の実践を</i> <i>通じて、ニジェール人指導員の指導助言、教材作成等を行っている。</i>					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: <i>ニジェール人指導員3名、経験3~4年</i> <i>年齢 26~31才、幼児教育に関する専ら教育は殆ど受けていない。</i>					
⑤ 現地で利用できる機材: <i>(園児約60名)</i> <i>各種遊具</i>					
⑥ 第3国人等の配置状況: <i>幼児教育が断たれておらず、婦人教育施設で、アフリカ・アジア・アメリカ人</i>					
⑦ 使用する言語: <i>フランス語、(ニジェール語)</i>					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: <i>ニジェールには幼児教育と専らとする指導員育成が</i> <i>なく、リレー卒業程度の生活指導指導員 (Animatrice) 2名、内閣施設で</i> <i>指導員に就いておるのが現状で、幼児教育の重要性を認識しているが、そのための指導員</i> <i>の受入れによって、幼児教育の発展と学び、ニジェール人指導員を育成したいとの</i> <i>希望がある。</i>					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):					
① <i>幼稚園教師免許</i>					
② <i>幼児教育の実務経験 5年以上、3.4語力</i>					
※ 事務局記入 <i>237.</i>					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 1990年3月1日

調査者氏名 ハナロ・チユケ
前田 英男

36790013

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ポルー	(現地公用語) PROFESORA DE GUARDERIA INFANTIL. (日本語) 95. 幼稚園教諭	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTERIO DE EDUCACIÓN (日本語): 教育省					
② 隊員勤務先名称: Instituto Superior Pedagógico "Juan XXIII" 日本語名称(フアン23世教員養成校) 所在地: Dos de Mayo No 158 ICA 主要都市(カサセペ)から キロ					
③ 事業規模及び内容: 幼稚園, 小学校, 中学校(各教科)教員養成コースをもつ 教員養成校, 教員数約50名 生徒数400名					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 2階立校舎					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 指導教官					
② 技術の範囲: 幼稚園教育全般の指導能力					
③ 業務の形態: ○1クラス10~20人の養成コースの生徒に対する授業内容の改善, 助言 ○教官とのミーティングを通じての指導用教材の開発, また現行の指導カリキュラムの評価, 及び改善への助言を行なう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 女性 28才 幼稚園教諭養成課程教員 経験3年					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スパイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 就学前の子供を対象とする施設は年々増えているが その教員数, 授業レベルはそれを充足させていない。 同校では10数年見直しが行われていない, 授業カリキュラムの 評価と改善を行なうべく, 今回の隊員要請となった,					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○幼稚園教員免許 ○実務経験3年以上					
※ 事務局記入					

238

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ^{平成}昭和 2年 3月 8日

調査者氏名

谷口世志子

43290003

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ヴァヌアツ	(現地公用語) Kindergarden Education (日本語) 695 幼稚園教諭	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	1991年1月 (02/2-2隊)	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education (日本語): 教育省					
② 隊員勤務先名称: SILATAE KINDERGARDEN 日本語名称(シラタエ幼稚園) 所在地: LUPALEA, TONGOA 主要都市(ポトラウ)から100キロ					
③ 事業規模及び内容: トニア島、ルパレア村にある幼稚園他、5つの村にある幼稚園の先生の訓練が主な内容。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 幼稚園教育専門家					
② 技術の範囲: 保育、幼稚園教育全般					
③ 業務の形態: ・中心となるシラタエ幼稚園で、先生達に幼児教育法等を指導する。 ・現場となる他の幼稚園で、実際に子供達を教えるり、参観し、ついで、実地指導をする。 ・指導要領(シラバス)作りをする。 ・現地に合った現地の教材作りをする。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象となる先生は、小、中学卒業程度の学歴が主					
⑤ 現地で利用できる機材: 特にない。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語、仏語、ビスマラ語 (主に英語でよい)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ヴァヌアツ政府の政策として、幼稚園教育推進があげられて いるが、人材育成と財政面で何も支援を政府より得られぬのが実情である。 トニア島の国会議員のプロジェクトとして、幼稚園幼児教育を新しく始めよう としている。これからの将来の人材育成の礎となる。プロジェクトであるので、協力隊 及び隊員にかかる期待は大いにある。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (幼稚園教諭免許) 経験がある者が望ましい 電算、ガス、水道の無い日常生活を送れるたくましい人。創意工夫のある人。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ^{平成}昭和 2年 3月 18日

調査者氏名 阿部久美子

04690034

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Physics Teaching (日本語) 698 理科教師	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	2年11月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Tiburcio Tancanco Memorial Institute of Science and Technology (日本語): ティルシオタンカンゴ科学技術大学					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称(同上)					
所在地: Calbayog city, Samar 主要都市(Calbayog)から市内 10キロ					
③ 事業規模及び内容: 大学・高校合わせて学生数1400名、教職員数120名					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別添					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 物理教師					
② 技術の範囲: 日本での中・高レベルの物理教育、一般理科知識					
③ 業務の形態: 教員養成課程の物理及び工科の物理の特に実験指導 教員に対する実験指導					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 学生は教員養成、工科の学生、教員5名(教員養成3名、工科2名)女性1名を含む。					
⑤ 現地で利用できる機材: 物理実験室はあるが機材はほとんど古い(ただし他の科にはいろいろの機材が入っている)					
⑥ 第3国人等の配置状況: 協力隊員(工作機械903月任期切、2次電気機器院)UNV(外社に)					
⑦ 使用する言語: 英語、ワライワライ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 同校には現在まで4人の協力隊員が配属され、2次隊は一人入る予定がある。しかし、基礎科学の分野では初めてであり、学生のレベルが教員に対する実験指導を強く望んでいる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 中高校物理教師					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 2年 7月 17日

調査者氏名 チノイゴ

04690035

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) SCIENCE (日本語) 理科教師 898	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): <u>Abra State Institute of Sciences and Technology</u> (日本語): <u>アブラ州科学技術大学(教育文化研究所)</u>					
② 隊員勤務先名称: <u>同上</u> 日本語名称()					
所在地: <u>アブラ州ラカンギロン</u> 主要都市(マニラ)から約400キロ					
③ 事業規模及び内容: <u>1908年農学校として創設され、ラカンギロン農業高校、農業高校として1995年に農業短大として1985年に現在の校名に付した。学校全体の敷地は1500ha、大学キャンパスは約129ha、学部(4年、2年)高校部生徒学生は約1000人、教師80人、職員40人、運営されている。</u>					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): <u>別添写真参照。大学の形に付している5年前にあり、古い建物が多い。大学としての設備はこれからという状態である。</u>					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: <u>教師に相当する指導者</u>					
② 技術の範囲: <u>化学、物理に関する実習、実験器具が大学の予算又はUSAIDやFELCから寄贈されたり、手配されている。これらと教師は互いに不明瞭であり、充分活用されていないのが指導</u>					
③ 業務の形態: <u>上記の技術の範囲(別添理科教育器材リスト、教科書参照)に於いては、教師も充分に器材を用いた教育が出来るが、直接的指導は期待されたり。学生に指導する以前に教員教師がどの程度に実践している。</u>					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: <u>本部門に所属する教師は10人、修士以上は3人、専任は10代、40代、30代となっている。</u>					
⑤ 現地で利用できる機材: <u>別添器材リストのとおり。</u>					
⑥ 第3国人等の配置状況: <u>協力隊員のみ。</u>					
⑦ 使用する言語: <u>英語、フィリピン語</u>					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: <u>教師は50代、40代、30代と分布されているが、15年前に農業短大から農業短大に昇格し、5年前に大学へと地位が上った。しかし教師は農業短大からの科勤務というものが多く、それ以前に教育を受けた人達のレベルは修士以上で3人の構成となっており、当時の教員レベルは理科教育のレベルからすると器材の補助と見れば、どの利用方法も教育する人の重要性は大々なものがある。</u>					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <u>学歴に付する領内に付し、理科教師の経験のある人は学歴は拘わらない。この回答であった。化学、物理の実習、実験器具としての教育方法の理解が出来る人と認めて再教育の経験のある人が望ましいと思う。</u>					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ^{平成} 昭和 2年 2月 5日

調査者氏名 田 辺 修
大 芝 博 明

28390014

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ガンビア	(現地公用語) Science teacher (日本語) 698 理科教師	新規 <input checked="" type="checkbox"/> 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	1991年 4月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of General education Youth and Sport (日本語): 初等教育、青年スポーツ省 ペンバ中高等学校					
② 隊員勤務先名称: Pemba secondary school 日本語名称(アムセバセカマ)スクール 所在地: P/Bag 1, Pemba 主要都市(4ヨマ)から 60キロ					
③ 事業規模及び内容: 政府系の中高等学校。グレード 8~12 (日本における 中学2年~高校2年)の計 21クラス、生徒数約 1100名の ホーディングスクール(寄宿学校)。男子校。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 平屋建ての校舎な上に寄宿舎、生徒用の台所、食堂、 運動場、農場、養豚場など。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: ごく一般の理科教師					
② 技術の範囲: 中学校の理科一般な上に高校の物理、化学、または生物を教育 する技術、能力が求められる。					
③ 業務の形態: 週5日計 41ピリオド(1ピリオド40分)のうちの約 30ピリオドの授業 を受け持つこととを主な業務とする。科目は物理、化学、生物のうちのどれか 一つでよい。その他、クラブ活動としてスポーツ指導(バスケットボール、 サッカー、空手など)や Japan Club および女子バレーボールクラブの顧問、指導 を行なう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 生徒は日本における中学、高校程度の学力、年齢はさまざま。					
⑤ 現地で利用できる機材: クーラー、黒板などの一般教育機材。実験器具、試薬など一通りそろって はいるが、質量ともに不十分。					
⑥ 第3国人等の配置状況: アイルランド人、サイール人、ウガンダ人、ガーナ人教師各一名。					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ガンビア国全体の問題であるセカンタリースクールの理教科教師不足を 補う貴重な人材としての期待とともに、生徒たちに日本の文化、伝統を伝 え、将来の発展への参考、一助となることを望まれている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <u>理科系大卒</u> 、ある程度の英語力、教育免許あれば好ましい。 珠算3級以上					
※ 事務局記入 242					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 1990年 3月 1日

調査者氏名 ハナコ・チヨケ
前田英男

36790014

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
NOIL-	(現地公用語) EDUCACION CIENTIFICA (日本語) 698. 理科教師	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTERIO DE EDUCACION (日本語): 教育省					
② 隊員勤務先名称: Instituto Superior Pedagógico "Juan XXIII" 日本語名称(フン23世教員養成校) 所在地: Dos de Mayo No 158 ICA 主要都市(カサシ)から キロ					
③ 事業規模及び内容: 幼稚園, 小学校, 中学校(各教科)教員養成コースをもつ 教員養成校, 教員数 約50名 学生数 約400名					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 2階立校舎, 実験室					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 指導教官					
② 技術の範囲: 日本の小学, 中学校(場合によっては高校)程度の理科 授業, 実験指導法					
③ 業務の形態: ○1クラス 20人程度の養成コースの学生を対象に授業を行なう教官 への助言, 指導, 「理科教師志望の」 ○授業内容の改善(カリキュラムの評価を含む) ○指導用教材開発					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 男性 40才 大学卒 経験 20年					
⑤ 現地で利用できる機材: 実験器具一式(古いが使用可能)					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スパイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 地元の小学校, 中学校の教師を多く出している同校であるが その指導カリキュラムはここ10数年大きな見直しはされておらず 現況にそぐわない単元, また不足している単元等問題が生じて おり, 現行カリキュラムの手直し(評価)とし, 改善を行なうべく とりこんでいる。そこで今回の要請となった。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○理科教員免許 ○東洋経験 2年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ^{平成}昭和 2年 1月 4日

調査者氏名 岩本和明
リベリア調整員吉村

(239-90-013)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
リベリア	(現地公用語) math teacher (日本語) (699) 数学教師	新規 <u>交替</u>	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	平成 3年 1月	
(1) 配属先 (63/2, 岩本和明)					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education (日本語): 教育省					
② 隊員勤務先名称: Voinjama Multilateral High School 日本語名称(ボインジャマ実業高校) 所在地: ボインジャマ市, ローソ郡 主要都市(モンロビア)から400キロ					
③ 事業規模及び内容: junior (中学生) 約500人, senior (高校生) 約500人, 計1000人の生徒が全国各地より集まってくる。クラスは普通科, 電気科, 機械科, 家庭科, 農業科, などが集まった総合的な形態となっている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 体育館, 図書室 LL教 (故障中), グランド 各科実習室,					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 高校教員					
② 技術の範囲: 日本の中学・高校の数学の内容を教える。					
③ 業務の形態: 1時限45分授業で8時限目までスケジュールが組まれている。数学教師の1週あたりの時間は平均して20時間となっている。教師数により常に変動している。朝会はなく掲示板上に紙を貼って教師及び生徒に知らせる方法をとっている。職員会議は年3-4回開かれる。教科書が生徒に渡っていないため板書中心の授業に行っている他向が教科料においてみられる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 高校生(10学年から12学年)を対象。カウンターパートはいない。					
⑤ 現地で利用できる機材: 輪転機(テスト作成のため)が期末試験において使用可能であるが、その他必要となるものは手作りか、首都モンロビアで調達しなければならない。					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: National Exam. (卒業認定試験)に合格させることが教員の使命であり、テストの採点・成績の記入等すべて責任も持っておこなわなければならない。受入国は理教科教師を他国(ガーナ, ジェレオネ)に依存しており、慢性的な教師不足に陥り込んでいる。理教科教師の派遣は今後引き続き行なう必要がある。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○(大学卒), 塾または教職経験があり授業の進行がスムーズに行なえる人が望ましい。(理工系学部卒)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 元年 8 月 25 日
 昭和
 調査者氏名 堀 越 イニシ

00187034

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Physical Education	新規	(男) / 人	2年7月	
	(日本語) 701 体 育	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Youth and Sports (日本語): 青年スポーツ省					
② 隊員勤務先名称: Physical Education College, Rajshahi 日本語名称(ラジシヒ体育大学校) 所在地: Sopura, Rajshahi. 主要都市(ラジシヒ)から キロ					
③ 事業規模及び内容: 1986年に開校した男女共学の体育大学校。約4haの敷地内には体育館、グラウンド、教室も有す。修学年数はHSC(日本の高卒に相当)コースおよびBachelore Degree(大卒に相当)コースとも10カ月。定員は各コース100名。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 体育館、グラウンド、教室 職員室、生徒寮、職員寮					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教師					
② 技術の範囲: 体育奥技全般。柔道の指導も期待されている。					
③ 業務の形態: 一般体育全般にわたる奥技指導および講義担当 奥技時間は7:00~9:00 及び 16:00~18:00.					
) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 生徒は中卒(SSC)及び高卒(HSC)レベルであり、将来体育教師を希望している生徒および体育教育資格を取得しようとしている人が					
⑤ 現地で利用できる機材: 対象。カウンターパートは大卒。 教室、グラウンド、体育館。					
⑥ 第3国人等の配置状況: ナシ					
⑦ 使用する言語: ベンガル語、英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国 2つ目の大学であり、体育教師の養成を目的としている。 体育					
当国における学校教育の中では体育教師が不足しているため、体育授業はほとんど行なわれていないのが現状である。このような状況の下、隊員の活動が一人でも多くの体育教師養成に貢献するものと期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大卒(体育学部系) 教員免許があつて柔道が出来ることが望ましいが絶対条件ではない。					
※ 事務局記入 245					